



政府統計

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室  
統計管理官 村田 (内線 7461)  
室長補佐 小倉 (内線 7475)  
担当係 月報調整係 (内線 7476)  
(代表電話) 03-5253-1111  
(直通電話) 03-3595-2813

## 令和 6 年(2024) 人口動態統計月報年計(概数) の概況

### 目 次

	頁
<b>調査の概要</b> .....	1
<b>結果の概要</b>	
<b>1 令和 6 年の結果の要約</b> .....	2
<b>2 出生</b>	
(1) 出生数 .....	4
(2) 合計特殊出生率 .....	6
<b>3 死亡</b>	
(1) 死亡数・死亡率 .....	8
(2) 死因 .....	10
<b>4 婚姻</b> .....	14
<b>5 離婚</b> .....	16
<b>統計表</b>	
第 1 表 人口動態総覧の年次推移 .....	20
第 2 表 人口動態総覧(率)の年次推移 .....	24
第 3 表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別 .....	28
第 4 表 出生数の年次推移, 出生順位別 .....	28
第 5 表 死亡率(人口 10 万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別 .....	29
第 6 表 死亡数・死亡率(人口 10 万対), 死因簡単分類別 .....	32
第 7 表 死亡数・死亡率(人口 10 万対), 性・年齢(5歳階級)・死因順位別 .....	36
第 8 表 人口動態総覧, 都道府県(特別区一指定都市再掲)別 .....	42
第 9 表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区一指定都市再掲)別 .....	44
第 10 表 主な死因(死因順位第 10 位まで)の死亡数・死亡率(人口 10 万対), 都道府県(特別区一指定都市再掲)別 .....	46
<b>参 考</b>	
1 合計特殊出生率について .....	49
2 人口動態総覧(率)の国際比較 .....	51
3 諸率の算出に用いた人口 .....	51



# 調査の概要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人団動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では昨年1年間に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 令和6年1月1日～令和6年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村 —— 保健所 —— 都道府県 —— 厚生労働省  
　　└ 保健所を設置する市・特別区 ┘
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係担当）で行った。

※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

## <利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報（概数）	人口動態統計年報（確定数）
数値：調査票を作成した数	数値：概数	数値：確定数（概数に修正を加えたもの）
集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人（いざれも前年以前発生のものを含む）	集計客体：日本における日本人（前年以前発生のものを除く）	集計客体：日本における日本人（日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生のものは別掲）
公表：毎月（調査月の約2か月後）	月報（概数） 公表：毎月（調査月の約5か月後）	月報年計（概数） 公表：毎年（年間合計）（調査年の翌年6月上旬）

※本概況は太枠内に示す破線に関するものである。

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小（0.05、0.00005未満）の場合	0.0、0.0000
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の説明

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性がその年次（期間合計特殊出生率）の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ど�数に相当する。（実際に1人の女性が一生の間に生む子ど�数はコホート合計特殊出生率である。）

- 4 本概況で使用した令和5年以前の数値は、確定数である。

- 5 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

- 7 諸率の算出に用いた人口は、51～53頁を参照。

# 結 果 の 概 要

## 1 令和6年の結果の要約

### (1) 出生数は減少

出生数は 68 万 6061 人で、前年の 72 万 7288 人より 4 万 1227 人減少し、出生率（人口千対）は 5.7 で、前年の 6.0 より低下している。

出生数を母の年齢（5 歳階級）別にみると、全ての階級で減少している。

また、合計特殊出生率は 1.15 で、前年の 1.20 より低下している。

### (2) 死亡数は増加

死亡数は 160 万 5298 人で、前年の 157 万 6016 人より 2 万 9282 人増加し、死亡率（人口千対）は 13.3 で、前年の 13.0 より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第 1 位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死者に占める割合は 23.9%）、第 2 位は心疾患（高血圧性を除く）（同 14.1%）、第 3 位は老衰（同 12.9%）となっている。

### (3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△91 万 9237 人で、前年の△84 万 8728 人より 7 万 509 人減少し、自然増減率（人口千対）は△7.6 で、前年の△7.0 より低下し、数・率ともに 18 年連続で減少かつ低下している。

自然増減数は、全ての都道府県で減少している。

### (4) 死産数は減少

死産数は 1 万 5322 胎で、前年の 1 万 5534 胎より 212 胎減少し、死産率（出産（出生+死産）千対）は 21.8 で、前年の 20.9 より上昇している。死産率のうち、自然死産率は 9.8 で前年の 9.6 より上昇し、人工死産率は 12.1 で前年の 11.3 より上昇している。

### (5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は 48 万 5063 組で、前年の 47 万 4741 組より 1 万 322 組増加し、婚姻率（人口千対）は 4.0 で、前年の 3.9 より上昇している。

平均初婚年齢は、夫が 31.1 歳で前年と同年齢、妻が 29.8 歳で前年の 29.7 歳より上昇している。

### (6) 離婚件数は増加

離婚件数は 18 万 5895 組で、前年の 18 万 3814 組より 2081 組増加し、離婚率（人口千対）は 1.55 で、前年の 1.52 より上昇している。

表1 人口動態総覧

	実 数 (人、胎、組)				率 <sup>1)</sup>		平均発生間隔					
	令和6年 (2024) 概数	令和5年 (2023) 確定数	対前年増減		令和6年 (2024) 概数	令和5年 (2023) 確定数	令和6年 (2024) 概数		令和5年 (2023) 確定数			
			増減数	増減率(%)			時間	分	秒	時間	分	秒
出生	686 061	727 288	△ 41 227	5.7	5.7	6.0			46			43
死亡	1 605 298	1 576 016	29 282	1.9	13.3	13.0			20			20
乳児死亡	1 266	1 326	△ 60	4.5	1.8	1.8	6	56	18	6	36	23
新生児死亡	637	600	37	6.2	0.9	0.8	13	47	23	14	36	0
自然増減	△ 919 237	△ 848 728	△ 70 509	...	△ 7.6	△ 7.0			...			...
死産	15 322	15 534	△ 212	1.4	21.8	20.9		34	24		33	50
自然死産	6 847	7 152	△ 305	4.3	9.8	9.6	1	16	58	1	13	29
人工死産	8 475	8 382	93	1.1	12.1	11.3	1	2	11	1	2	42
周産期死亡	2 284	2 404	△ 120	5.0	3.3	3.3	3	50	45	3	38	38
妊娠満22週 以後の死産	1 799	1 943	△ 144	7.4	2.6	2.7	4	52	58	4	30	31
早期新生児 死亡	485	461	24	5.2	0.7	0.6	18	6	41	19	0	8
婚姻	485 063	474 741	10 322	2.2	4.0	3.9		1	5		1	6
離婚	185 895	183 814	2 081	1.1	1.55	1.52		2	50		2	52

	令和6年 (2024) 概数	令和5年 (2023) 確定数
合計特 殊出生率	1.15	1.20

注： 1)出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生+死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対である。

## 2 出生

### (1) 出生数

令和6年の出生数は68万6061人で、前年の72万7288人より4万1227人減少し、出生率(人口千対)は5.7で、前年の6.0より低下している(表1)。

出生数の年次推移をみると、昭和24年の269万6638人をピークに、昭和50年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いているが、平成27年は5年ぶりに増加したが、平成28年から再び減少している(図1)。

母の年齢(5歳階級)別の出生数をみると、総数では全ての階級で前年より減少している。また、出生順位別の総数でみても、全ての出生順位で前年より減少している。(表2)

第1子出生時の母の平均年齢は、前年と同じ31.0歳となっている(表3)。

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

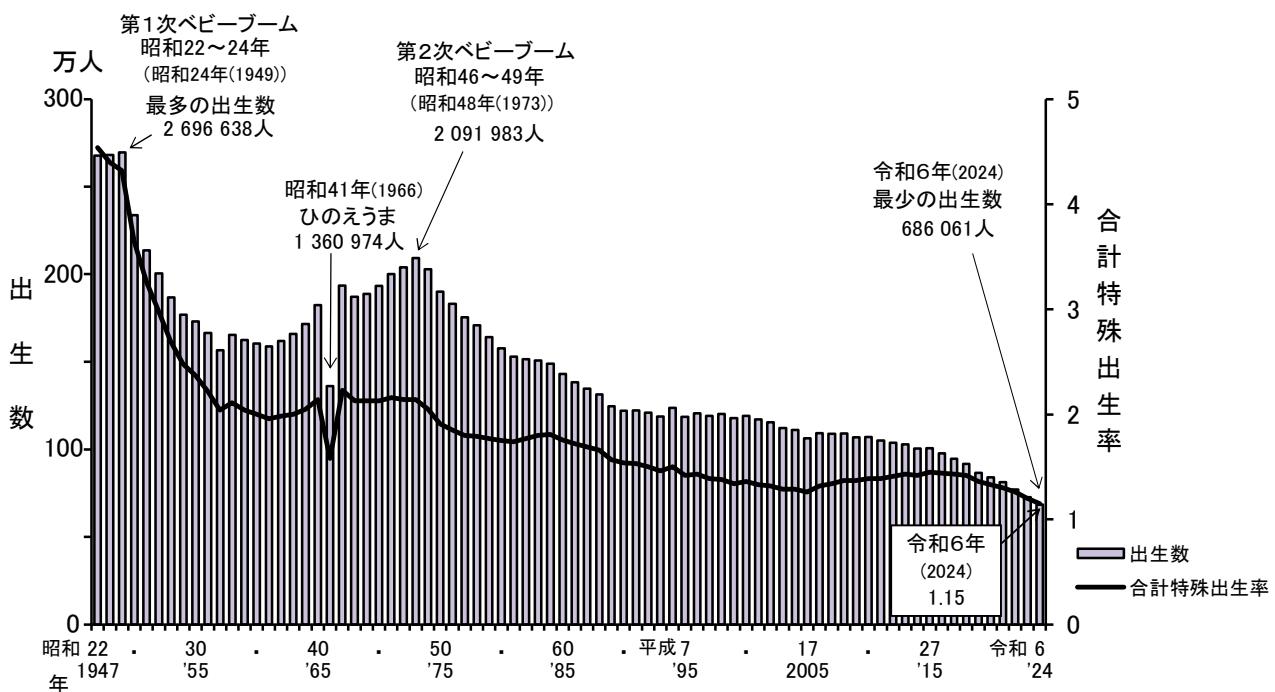


表2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数（人）				対前年増減（人）		
	令和3年 (2021)	令和4年 ('22)	令和5年 ('23)	令和6年 ('24)	4年-3年 ('22-'21)	5年-4年 ('23-'22)	6年-5年 ('24-'23)
総 数	811 622	770 759	727 288	686 061	△ 40 863	△ 43 471	△ 41 227
総 数	5 542	4 558	4 352	4 258	△ 984	△ 206	△ 94
19歳以下	59 896	52 850	47 195	42 754	△ 7 046	△ 5 655	△ 4 441
20～24	210 433	202 505	189 338	177 815	△ 7 928	△ 13 167	△ 11 523
25～29	292 439	279 517	265 109	253 397	△ 12 922	△ 14 408	△ 11 712
30～34	193 177	183 327	173 523	162 625	△ 9 850	△ 9 804	△ 10 898
35～39	48 517	46 338	46 020	43 463	△ 2 179	△ 318	△ 2 557
40～44	1 617	1 658	1 745	1 733	41	87	△ 12
45歳以上							
第 1 子	372 434	355 523	338 908	322 419	△ 16 911	△ 16 615	△ 16 489
総 数	4 910	4 055	3 959	3 891	△ 855	△ 96	△ 68
19歳以下	39 968	35 618	32 857	30 228	△ 4 350	△ 2 761	△ 2 629
20～24	125 186	121 793	114 465	108 707	△ 3 393	△ 7 328	△ 5 758
25～29	122 733	118 821	114 335	110 999	△ 3 912	△ 4 486	△ 3 336
30～34	62 506	58 870	56 527	53 185	△ 3 636	△ 2 343	△ 3 342
35～39	16 524	15 654	16 000	14 625	△ 870	346	△ 1 375
40～44	606	706	759	768	100	53	9
45歳以上							
第 2 子	294 444	281 418	266 195	248 625	△ 13 026	△ 15 223	△ 17 570
総 数	597	463	373	343	△ 134	△ 90	△ 30
19歳以下	16 317	14 173	11 783	10 202	△ 2 144	△ 2 390	△ 1 581
20～24	63 424	60 785	56 626	52 278	△ 2 639	△ 4 159	△ 4 348
25～29	117 022	112 811	107 386	101 289	△ 4 211	△ 5 425	△ 6 097
30～34	77 678	74 651	71 660	66 982	△ 3 027	△ 2 991	△ 4 678
35～39	18 865	18 008	17 823	17 005	△ 857	△ 185	△ 818
40～44	541	527	544	526	△ 14	17	△ 18
45歳以上							
第 3 子以上	144 744	133 818	122 185	115 017	△ 10 926	△ 11 633	△ 7 168
総 数	35	40	20	24	5	20	4
19歳以下	3 611	3 059	2 555	2 324	△ 552	△ 504	△ 231
20～24	21 823	19 927	18 247	16 830	△ 1 896	△ 1 680	△ 1 417
25～29	52 684	47 885	43 388	41 109	△ 4 799	△ 4 497	△ 2 279
30～34	52 993	49 806	45 336	42 458	△ 3 187	△ 4 470	△ 2 878
35～39	13 128	12 676	12 197	11 833	△ 452	△ 479	△ 364
40～44	470	425	442	439	△ 45	17	△ 3
45歳以上							

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年 (1975)	60 ('85)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	6 ('24)
平均年齢 (歳)	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.7	30.9	30.9	31.0	31.0

## (2) 合計特殊出生率

令和6年の合計特殊出生率は1.15で、前年の1.20より低下している（表1）。

年次推移をみると、平成18年から上昇傾向が続いているが、平成26年に低下し、平成27年の再上昇の後、平成28年からは再び低下している（図1）。

合計特殊出生率の内訳をみると、母の年齢（5歳階級）別では、30～34歳で最も出生率が高く、出生順位別では、全ての順位で低下している（表4-1、図2、表4-2）。

都道府県別にみると、沖縄県（1.54）、福井県（1.46）、鳥取県・島根県・宮崎県（1.43）が高く、東京都（0.96）、宮城県（1.00）、北海道（1.01）が低くなっている（表5、図3）。

**表4-1 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率（内訳）の年次推移**

年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	6 ('24)	対前年増減		
									4年-3年 ('22-'21)	5年-4年 ('23-'22)	6年-5年 ('24-'23)
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.30	1.26	1.20	1.15	△ 0.05	△ 0.06	△ 0.05
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0206	0.0100	0.0085	0.0082	0.0082	△ 0.0015	△ 0.0003	△ 0.0000
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1475	0.1035	0.0921	0.0834	0.0764	△ 0.0114	△ 0.0087	△ 0.0070
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4215	0.3615	0.3483	0.3246	0.3064	△ 0.0132	△ 0.0237	△ 0.0182
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5173	0.4820	0.4706	0.4544	0.4369	△ 0.0114	△ 0.0162	△ 0.0175
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2864	0.2799	0.2722	0.2651	0.2565	△ 0.0077	△ 0.0071	△ 0.0086
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0557	0.0641	0.0629	0.0635	0.0608	△ 0.0012	0.0005	△ 0.0027
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0018	0.0019	0.0021	0.0021	0.0001	0.0002	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいます。なお、年齢不詳は含まない。

**表4-2 出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）の年次推移**

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	6 ('24)	対前年増減		
									4年-3年 ('22-'21)	5年-4年 ('23-'22)	6年-5年 ('24-'23)
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.30	1.26	1.20	1.15	△ 0.05	△ 0.06	△ 0.05
第1子	0.7611	0.6607	0.6240	0.7090	0.6094	0.5894	0.5677	0.5458	△ 0.0200	△ 0.0217	△ 0.0219
第2子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5154	0.4689	0.4558	0.4372	0.4137	△ 0.0131	△ 0.0186	△ 0.0235
第3子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2260	0.2245	0.2114	0.1963	0.1878	△ 0.0131	△ 0.0150	△ 0.0085

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

図2 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率（内訳）の年次推移

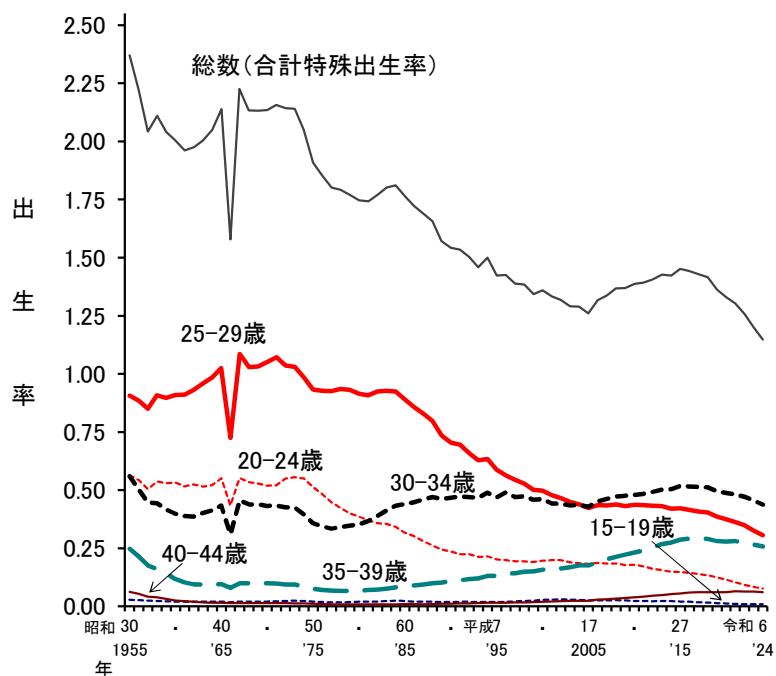


図3 都道府県別にみた合計特殊出生率（令和6年（2024））

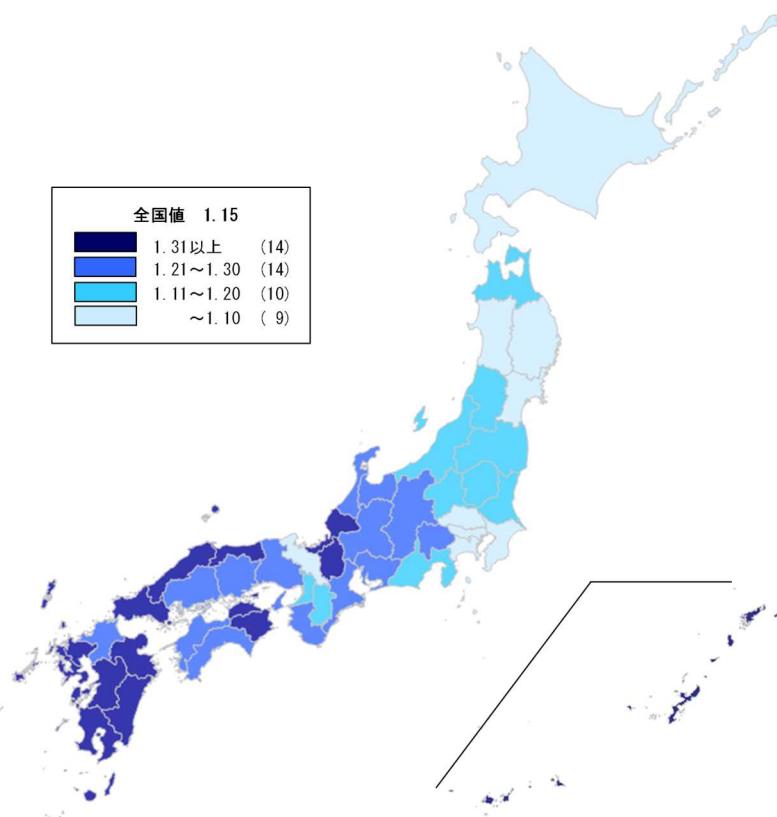


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	令和6年 (2024)	令和5年 (2023)
全 国	1.15	1.20
北 海 道	1.01	1.06
青 森 県	1.14	1.23
岩 手 県	1.09	1.16
宮 城 県	1.00	1.07
秋 田 県	1.04	1.10
山 県	1.17	1.22
福 島 県	1.15	1.21
茨 城 県	1.16	1.22
栃 木 県	1.15	1.19
群 馬 県	1.20	1.25
埼 玉 県	1.09	1.14
千 葉 県	1.09	1.14
東 京 都	0.96	0.99
神 奈 川 県	1.08	1.13
新 神 川 県	1.14	1.23
富 山 県	1.29	1.35
石 川 県	1.23	1.34
福 岐 県	1.46	1.46
山 県	1.26	1.32
長 野 県	1.30	1.34
岐 阜 県	1.27	1.31
静 琴 県	1.19	1.25
愛 三 県	1.22	1.29
滋 賀 県	1.24	1.29
京 都 県	1.05	1.11
大 阪 県	1.14	1.19
兵 庫 県	1.23	1.29
奈 良 県	1.19	1.21
和 山 県	1.24	1.33
鳥 取 県	1.43	1.44
島 岡 県	1.43	1.46
岡 山 県	1.27	1.32
広 島 県	1.29	1.33
山 口 県	1.36	1.40
徳 島 県	1.32	1.36
香 嶋 県	1.36	1.40
愛 岡 県	1.28	1.31
高 岡 県	1.25	1.30
福 岡 県	1.22	1.26
佐 岡 県	1.41	1.46
長 岡 県	1.39	1.49
熊 本 県	1.39	1.47
大 分 県	1.37	1.39
宮 岡 県	1.43	1.49
鹿 岐 県	1.38	1.48
沖 縄 県	1.54	1.60

注：令和6年の分母に用いた人口は、全国では「人口推計（令和6年10月1日現在）」（総務省統計局）の各歳別日本人人口、都道府県別では5歳階級別日本人人口。

### 3 死亡

#### (1) 死亡数・死亡率

令和6年の死亡数は160万5298人で、前年の157万6016人より2万9282人増加している（表1）。

死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15年に100万人を超える、以降も増加傾向が続いている。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24年からは全死亡数の7割を超える、令和6年には8割となった。（図4）

死亡率（人口10万対）を年齢（5歳階級）別にみると、0～4歳、25～64歳、75～79歳及び90～99歳の各階級で前年より低下している（表6-1）。

死亡率性比（男の死亡率／女の死亡率×100）を年齢（5歳階級）別にみると、0～4歳を除く全ての階級で100以上となっており、55～84歳の各階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている（表6-2）。

図4 死亡数及び死亡率（人口千対）の年次推移

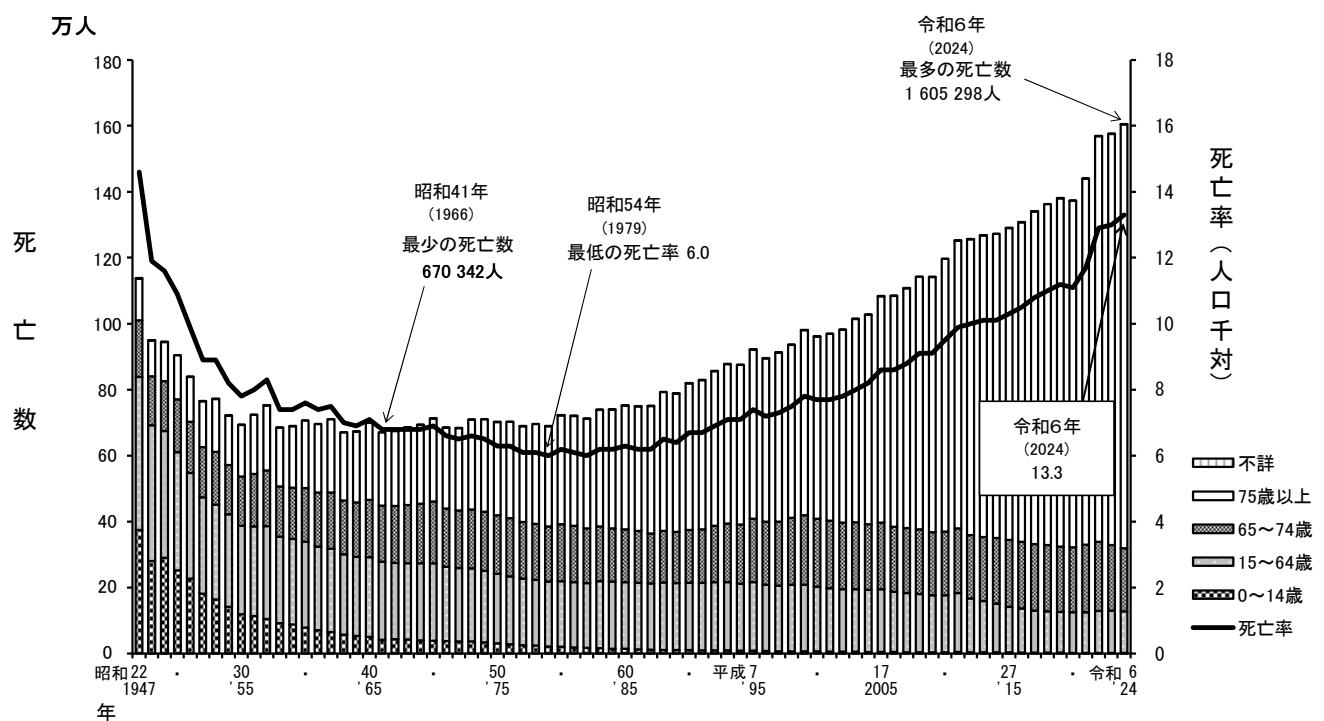


表6-1 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死 亡 数 (人)			死 亡 率		
	令和6年 (2024)	令和5年 (2023)	対前年増減	令和6年 (2024)	令和5年 (2023)	対前年増減
総数	1 605 298	1 576 016	29 282	1 334.5	1 300.4	34.1
0～4歳	1 785	1 882	△ 97	46.5	47.0	△ 0.5
5～9	349	340	9	7.6	7.2	0.4
10～14	513	470	43	10.1	9.1	1.0
15～19	1 284	1 295	△ 11	24.1	24.1	0.0
20～24	2 169	2 165	4	38.1	37.6	0.5
25～29	2 298	2 344	△ 46	38.9	39.4	△ 0.5
30～34	2 763	2 828	△ 65	46.6	47.4	△ 0.8
35～39	4 232	4 428	△ 196	64.7	65.6	△ 0.9
40～44	6 832	7 048	△ 216	92.7	93.7	△ 1.0
45～49	12 400	13 150	△ 750	145.2	147.3	△ 2.1
50～54	22 117	22 443	△ 326	230.2	236.9	△ 6.7
55～59	29 960	29 337	623	359.3	360.6	△ 1.3
60～64	41 868	41 967	△ 99	561.3	566.8	△ 5.5
65～69	65 435	65 937	△ 502	909.9	908.3	1.6
70～74	125 645	133 733	△ 8 088	1 542.9	1 526.0	16.9
75～79	187 767	178 252	9 515	2 393.2	2 397.1	△ 3.9
80～84	263 882	248 066	△ 15 816	4 317.6	4 225.7	91.9
85～89	320 640	320 874	△ 234	8 158.3	8 092.3	66.0
90～94	306 452	300 934	5 518	14 712.0	14 744.4	△ 32.4
95～99	164 951	158 124	6 827	26 058.6	26 530.9	△ 472.3
100歳以上	41 263	39 948	1 315	47 428.7	45 917.2	1 511.5

注：総数には年齢不詳を含む。

表6-2 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）・死亡率性比（令和6年（2024））

年齢階級	死 亡 数 (人)		死 亡 率		死亡率性比 <sup>1)</sup>
	男	女	男	女	
総数 <sup>2)</sup>	819 644	785 654	1 402.3	1 270.3	110.4
0～4歳	904	881	46.0	47.0	97.9
5～9	191	158	8.1	7.0	115.7
10～14	275	238	10.5	9.6	109.4
15～19	714	570	26.1	22.0	118.6
20～24	1 376	793	47.1	28.6	164.7
25～29	1 421	877	47.2	30.3	155.8
30～34	1 806	957	59.7	33.0	180.9
35～39	2 692	1 540	80.8	48.0	168.3
40～44	4 384	2 448	117.0	67.6	173.1
45～49	7 846	4 554	180.7	108.4	166.7
50～54	14 165	7 952	290.9	167.8	173.4
55～59	20 078	9 882	479.0	238.3	201.0
60～64	28 872	12 996	778.8	346.4	224.8
65～69	45 681	19 754	1 302.3	536.2	242.9
70～74	86 181	39 464	2 239.6	918.8	243.8
75～79	122 665	65 102	3 457.0	1 514.8	228.2
80～84	155 413	108 469	6 110.8	3 039.6	201.0
85～89	160 941	159 699	11 197.3	6 406.1	174.8
90～94	116 316	190 136	19 418.4	12 821.0	151.5
95～99	41 359	123 592	31 814.6	24 571.0	129.5
100歳以上	5 832	35 431	53 018.2	46 014.3	115.2

注：1) 死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

2) 総数には年齢不詳を含む。

## (2) 死因

### ① 死因順位

令和6年の死亡数を死因順位別にみると、第1位は悪性新生物＜腫瘍＞で38万4099人（死亡率（人口10万対）は319.3）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）で22万6277人（同188.1）、第3位は老衰で20万6882人（同172.0）、第4位は脳血管疾患で10万2808人（同85.5）となっている（表7）。

主な死因別の死亡率の年次推移をみると、悪性新生物＜腫瘍＞は昭和56年以降の死因順位第1位であり、令和6年の全死亡者に占める割合は23.9%となっている。

心疾患（高血圧性を除く）は、昭和60年に脳血管疾患にかわり第2位となり、令和6年は全死亡者に占める割合は14.1%となっている。

老衰は、戦後は低下傾向が続いたが、平成13年以降上昇しており、平成30年に脳血管疾患にかわり第3位となり、令和6年は全死亡者に占める割合は12.9%となった。

脳血管疾患は、昭和45年をピークに低下傾向が続き、令和6年の全死亡者に占める割合は6.4%となっている。（図5、図6）

図5 主な死因の構成割合（令和6年（2024））

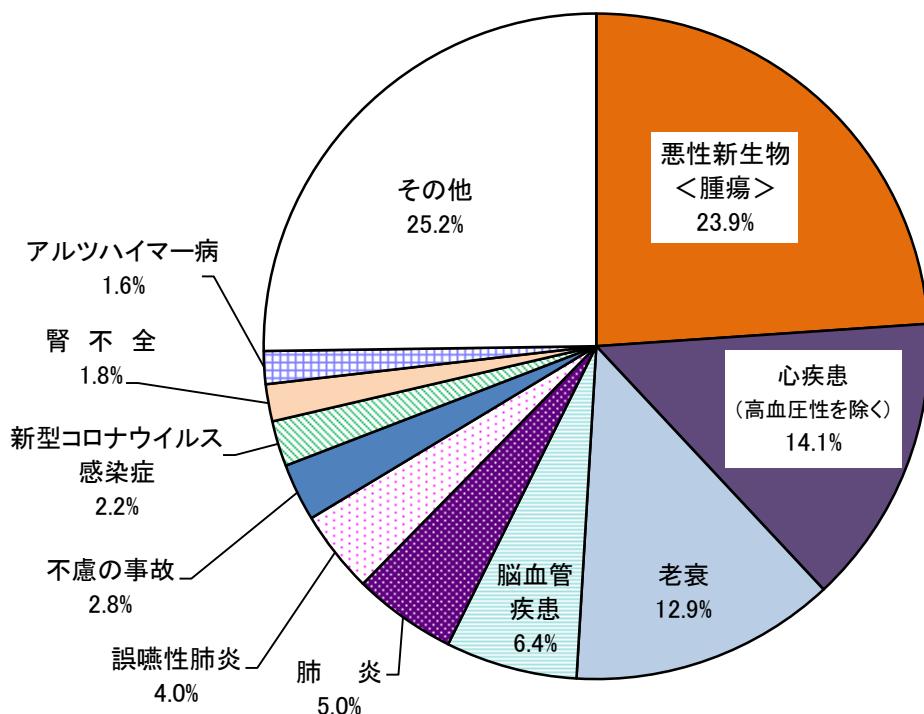


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死因	令和6年(2024)							令和5年(2023)				
	死因順位	総数		男		死因順位	女		死因順位	総数		
		死亡数(人)	死亡率	死因順位	死亡数(人)		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率	
全死因		1 605 298	1 334.5		819 644	1 402.3		785 654	1 270.3		1 576 016	1 300.4
悪性新生物（腫瘍）	(1)	384 099	319.3	(1)	221 782	379.4	(1)	162 317	262.5	(1)	382 504	315.6
心疾患（高血圧性を除く）	(2)	226 277	188.1	(2)	111 347	190.5	(3)	114 930	185.8	(2)	231 148	190.7
老衰	(3)	206 882	172.0	(3)	58 793	100.6	(2)	148 089	239.4	(3)	189 919	156.7
脳血管疾患	(4)	102 808	85.5	(4)	51 166	87.5	(4)	51 642	83.5	(4)	104 533	86.3
肺炎	(5)	80 171	66.6	(5)	46 523	79.6	(5)	33 648	54.4	(5)	75 753	62.5
誤嚥性肺炎	(6)	63 665	52.9	(6)	37 903	64.8	(6)	25 762	41.7	(6)	60 190	49.7
不慮の事故	(7)	45 689	38.0	(7)	25 953	44.4	(7)	19 736	31.9	(7)	44 440	36.7
新型コロナウイルス感染症	(8)	35 865	29.8	(8)	20 434	35.0	(9)	15 431	25.0	(8)	38 086	31.4
腎不全	(9)	29 661	24.7	(9)	16 035	27.4	(11)	13 626	22.0	(9)	30 208	24.9
アルツハイマー病	(10)	25 590	21.3	(16)	8 881	15.2	(8)	16 709	27.0	(10)	25 453	21.0

注：1) 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。

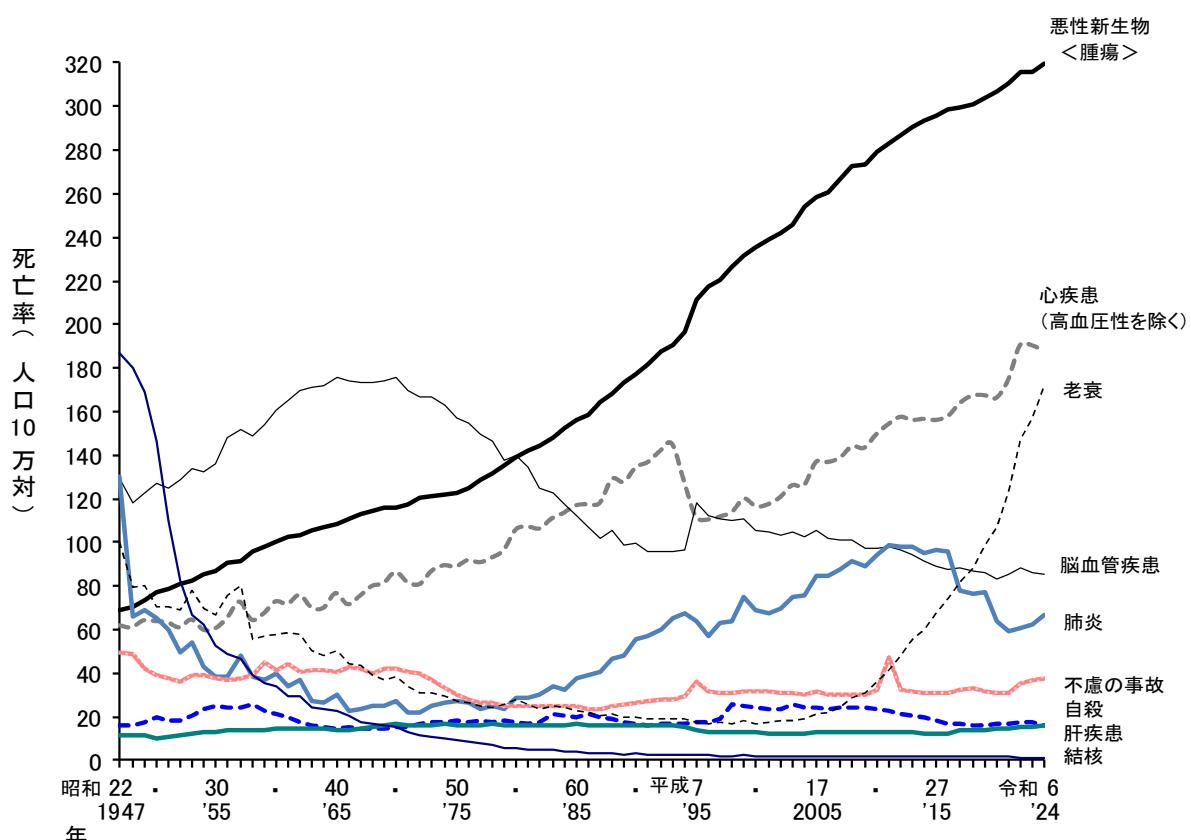
2) 男の10位は「間質性肺疾患」で死亡数は16,021、死亡率は27.4である。

3) 女の10位は「血管性及び詳細不明の認知症」で死亡数は15,406、死亡率は24.9である。

4) 「結核」は死亡数が1,461、死亡率は1.2である。

5) 「熱中症」は死亡数が2,152、死亡率は1.8である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1) 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。

2) 平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検査書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないのでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。

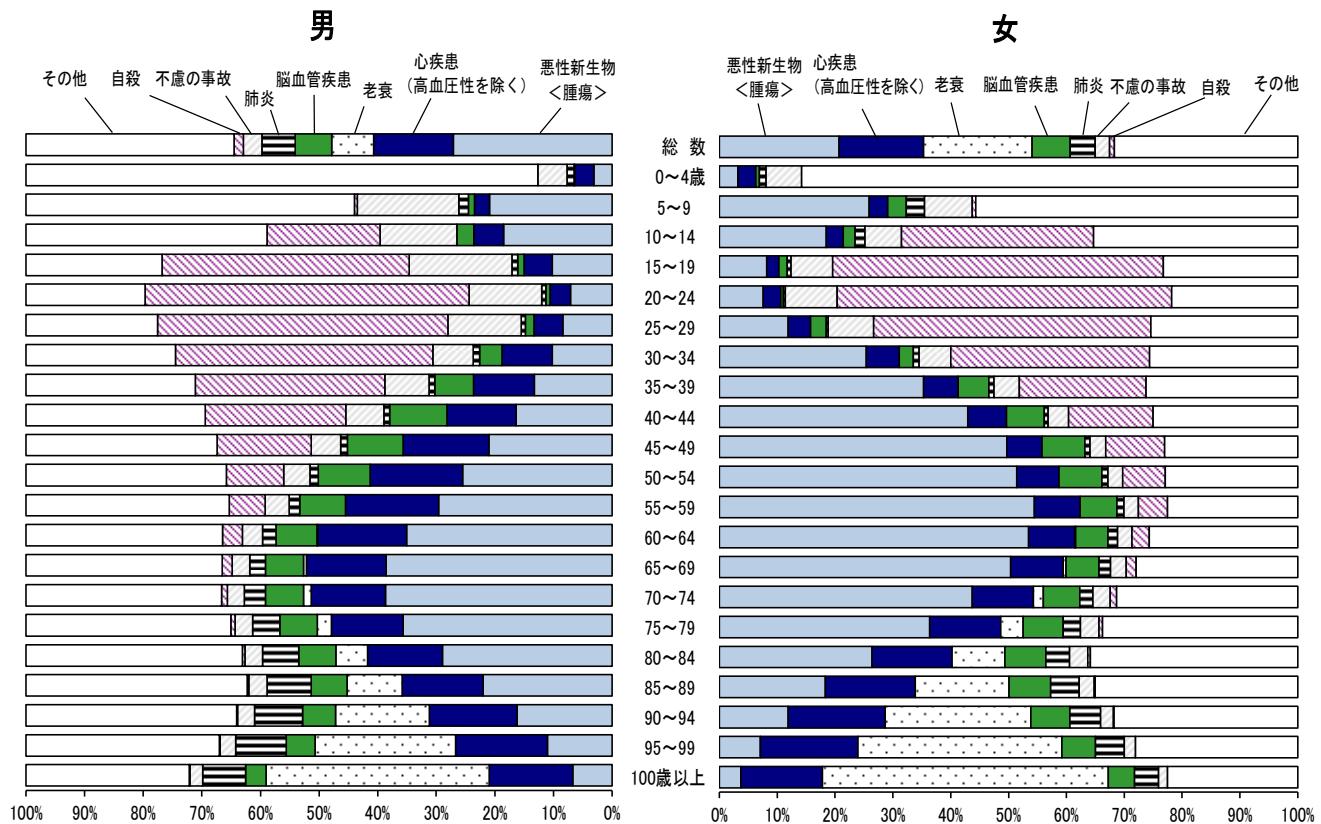
3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

## ② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、男は5～9歳及び45～94歳では悪性新生物＜腫瘍＞、10～44歳では自殺、95歳以上では老衰が多く、女は5～9歳及び35～89歳では悪性新生物＜腫瘍＞、10～34歳では自殺、90歳以上では老衰が多くなっている。また、悪性新生物＜腫瘍＞のピークは、男では65～74歳、女では55～59歳となっている。（図7）

図7 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（令和6年（2024））



### ③ 部位別にみた悪性新生物＜腫瘍＞

悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別に死亡率（人口 10 万対）をみると、男では「肺」が最も高く、平成 5 年以降第 1 位となり、令和 6 年の死亡率は 89.5（死亡数は 5 万 2330 人）となっている。

女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成 15 年以降第 1 位となり、令和 6 年の死亡率は 41.4（死亡数は 2 万 5588 人）となっている。（表 8、図 8）

表 8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口 10 万対）

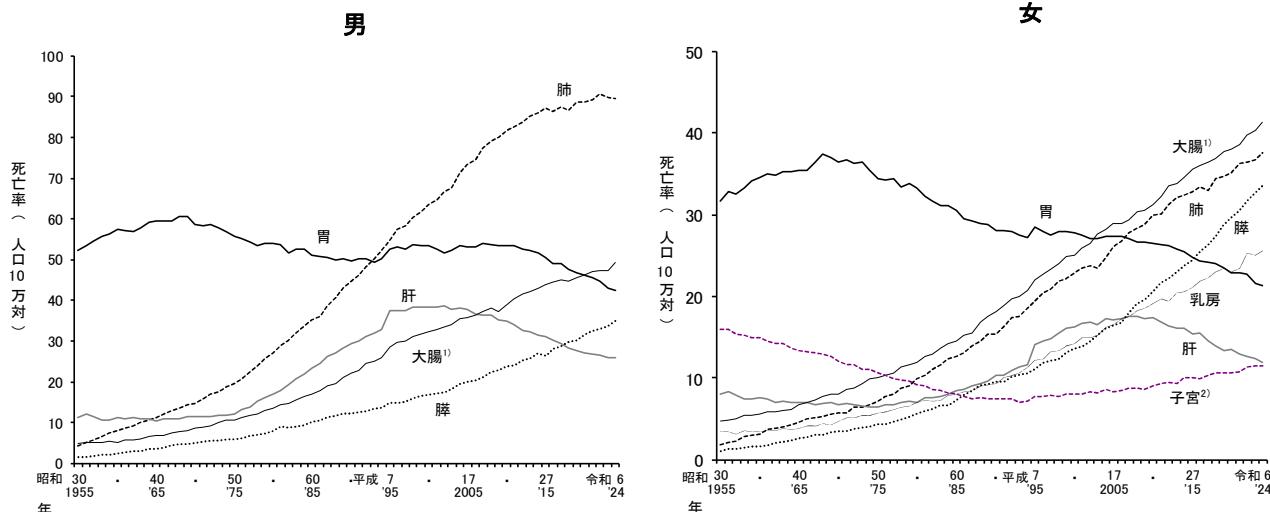
部位	昭和40年 (1965)	50 ('75)	60 ('85)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	6 ('24)
死 亡 数 (人)										
男										
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	30 810	27 196	26 455	25 325	24 719
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 008	15 913	15 717	15 226	15 133
脾	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 186	19 334	19 608	19 859	20 372
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	53 211	53 278	53 750	52 908	52 330
大腸 <sup>1)</sup>	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 819	28 080	28 099	27 936	28 825
女										
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 871	14 428	14 256	13 446	13 147
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	9 882	8 189	7 903	7 682	7 331
脾	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 682	19 245	19 860	20 316	20 862
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 171	22 934	22 913	22 854	23 235
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 585	14 803	15 912	15 629	15 869
子宮 <sup>2)</sup>	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	6 818	7 157	7 137	7 114
大腸 <sup>1)</sup>	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 883	24 338	24 989	25 195	25 588
死 亡 率										
男										
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	50.5	45.6	44.6	43.0	42.3
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.1	26.7	26.5	25.8	25.9
脾	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.5	32.4	33.1	33.7	34.9
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	87.2	89.3	90.6	89.8	89.5
大腸 <sup>1)</sup>	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	43.9	47.0	47.4	47.4	49.3
女										
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.7	22.9	22.7	21.6	21.3
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.4	13.0	12.6	12.3	11.9
脾	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	24.4	30.5	31.7	32.6	33.7
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.9	36.3	36.5	36.7	37.6
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.1	23.5	25.4	25.1	25.7
子宮 <sup>2)</sup>	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	10.8	11.4	11.5	11.5
大腸 <sup>1)</sup>	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	35.6	38.6	39.8	40.4	41.4

注：1) 大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。

ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。

2) 平成6年以前の子宮の悪性新生物＜腫瘍＞は、胎盤を含む。

図 8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡率（人口 10 万対）の年次推移



注：1) 大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。

2) 平成6年以前の子宮の悪性新生物＜腫瘍＞は、胎盤を含む。

## 4 婚姻

令和6年の婚姻件数は48万5063組で、前年の47万4741組より1万322組増加し、婚姻率(人口千対)は4.0で、前年の3.9より上昇している(表1)。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返し、令和6年は2年ぶりに増加しているが、近年は減少傾向が続いている(図9)。

初婚の妻の年齢(各歳)の構成割合を10年ごとに比較すると、ピークの年齢は、20年前及び令和6年ともに26歳となっているが、年齢の低い者の割合が低下し、年齢の高い者の割合が上昇する傾向にある(図10)。

年齢(5歳階級)別に妻の初婚率(女性人口千対)をみると、20~24歳で前年より低下しているが、25~39歳では上昇している(表9)。

令和6年の平均初婚年齢は、夫が31.1歳で前年と同年齢、妻が29.8歳で前年の29.7歳より上昇している(表10-1)。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫が山口県及び佐賀県の30.1歳、妻は福井県及び香川県の28.9歳、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫32.2歳、妻30.7歳となっている(表10-2)。

再婚件数の割合をみると、夫17.9%、妻15.6%で、夫妻ともに前年より低下している(表11)。

図9 婚姻件数及び婚姻率(人口千対)の年次推移

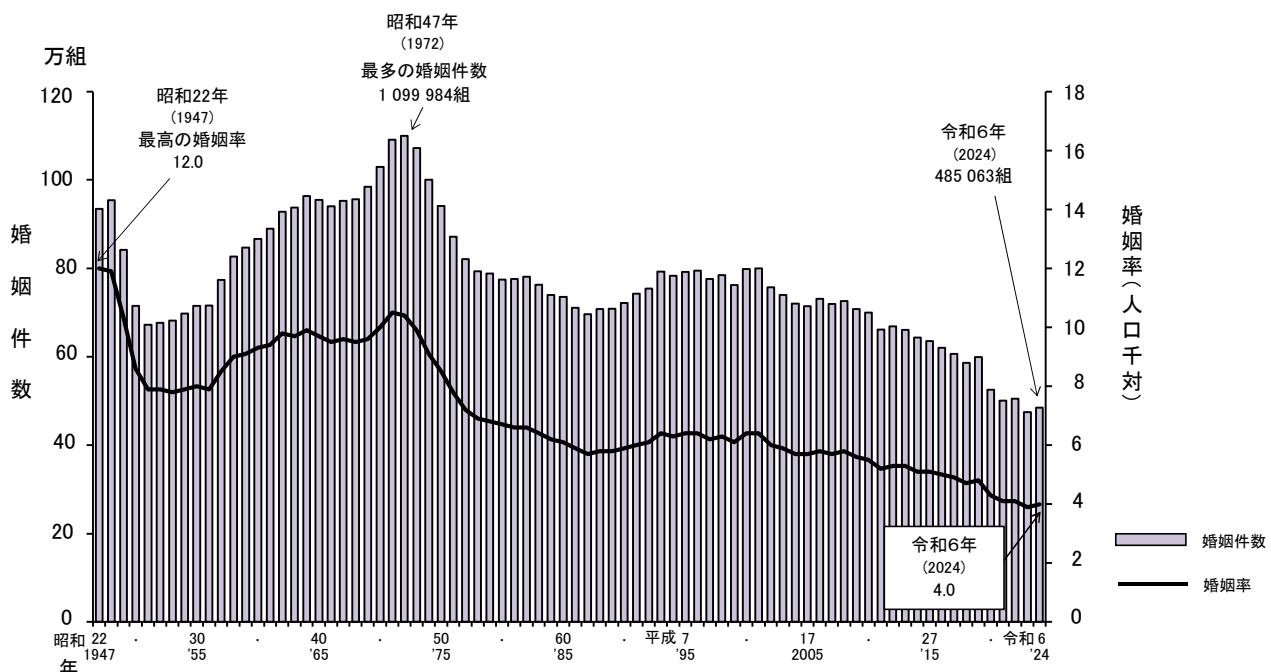
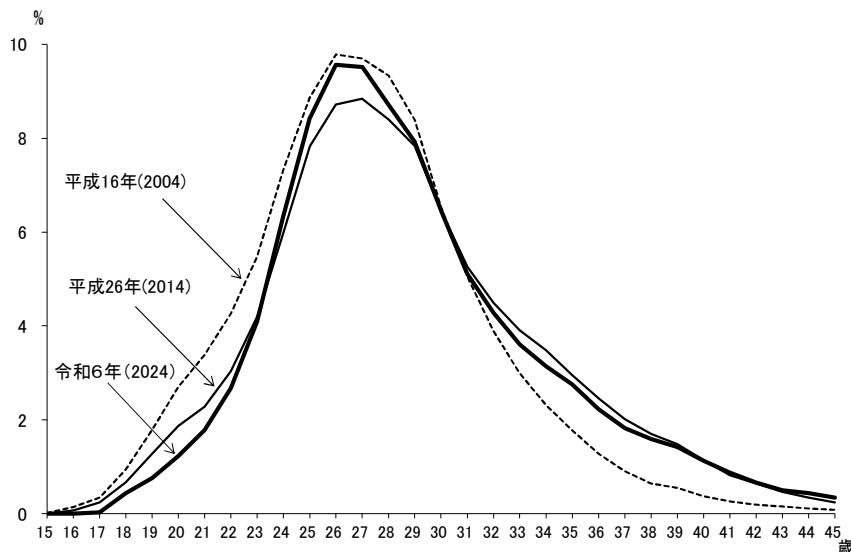


図 10 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合



注:各届出年に結婚生活に入ったもの。

表9 年齢（5歳階級）別にみた  
妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 7 年 (1995)	48. 89	70. 64	18. 45	3. 84
17 (2005)	34. 12	60. 06	24. 41	7. 24
27 ('15)	26. 12	58. 09	28. 83	11. 44
令和 3 年 ('21)	18. 63	44. 96	21. 12	8. 34
4 ('22)	17. 16	43. 25	21. 27	8. 41
5 ('23)	15. 62	39. 18	19. 89	7. 87
6 ('24)	15. 07	39. 43	20. 14	7. 91

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 11 全婚姻件数に対する  
夫婦の再婚姻件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成 7 年 (1995)	13.2	11.6
17 (2005)	18.2	16.0
27 ('15)	19.7	16.8
令和 3 年 ('21)	19.1	16.6
4 ('22)	18.6	16.0
5 ('23)	18.5	16.0
6 ('24)	17.9	15.6

表 10-1 夫妻の平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成 7 年 (1995)	28.5	26.3
17 (2005)	29.8	28.0
27 ('15)	31.1	29.4
令和 3 年 ('21)	31.0	29.5
4 ('22)	31.1	29.7
5 ('23)	31.1	29.7
6 ('24)	31.1	29.8

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 10-2 都道府県別にみた夫妻の  
平均初婚年齢(令和 6 年(2024))

都道府県	夫	妻
	歳	歳
全 国	31.1	29.8
北 海 道	30.7	29.6
青 岩 宮	30.5	29.3
秋 城 田	30.9	29.4
山 福 茨 楠	30.9	29.6
福 城 木 馬	30.9	29.3
茨 城 城 木	30.7	29.2
栃 木 馬	30.7	29.4
群 城 木	31.3	29.8
埼 千 東 神	31.4	29.8
新 城 木	31.3	29.7
奈 城 木	31.7	30.0
奈 千 東 神	31.6	30.0
新 城 木	32.2	30.7
富 石 福 山	31.7	30.3
福 井 梨 野	31.0	29.6
山 川 井 梨 野	30.7	29.3
川 井 梨 野	30.4	29.2
井 梨 野	30.4	28.9
梨 野 阜 岡	31.1	29.6
野 阜 岡	31.1	29.5
長 岐 静 愛	30.9	29.2
長 岐 静 愛	31.1	29.6
三 滋 静 愛	30.9	29.2
滋 静 愛 三	30.6	29.2
滋 静 愛 三	30.4	29.1
滋 静 愛 三	31.2	30.0
賀 都 阪 庫	30.9	29.7
賀 都 阪 庫	30.8	29.7
賀 都 阪 庫	30.9	29.7
賀 都 阪 庫	30.3	29.2
良 山 取 根	30.2	29.0
山 取 根 島 口	30.5	29.3
山 取 根 島 口	30.2	29.1
山 取 根 島 口	30.2	29.1
山 取 根 島 口	30.1	29.1
山 島 岡 広	30.6	29.4
山 島 岡 広	30.2	28.9
山 島 岡 広	30.2	29.0
山 島 岡 広	30.6	29.5
山 島 岡 広	30.7	29.6
山 島 岡 広	30.1	29.1
山 島 岡 広	30.3	29.4
山 島 岡 広	30.4	29.5
山 島 岡 広	30.6	29.5
山 島 岡 広	30.3	29.1
大 熊 岸 島	30.4	29.6
大 熊 岸 島	30.6	29.6
大 熊 岸 島	30.3	29.1
大 熊 岸 島	30.7	29.6
大 熊 岸 島	30.4	29.6
大 熊 岸 島	30.2	29.4

注：令和6年(2024)に結婚生活に入ったもの。

## 5 離婚

令和6年の離婚件数は18万5895組で、前年の18万3814組より2081組増加し、離婚率（人口千対）は1.55で、前年の1.52より上昇している（表1）。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39年以降毎年増加していたが、昭和59年から減少し、平成に入り再び増加傾向となった。その後は、平成14年の28万9836組をピークに減少傾向ではあるものの、令和5年からは2年連続で増加している。（図11）

同居期間別に離婚件数をみると、令和6年は同居期間が1～2年未満と4年以上の各階級で前年より増加している（表12）。

図11 離婚件数及び離婚率（人口千対）の年次推移

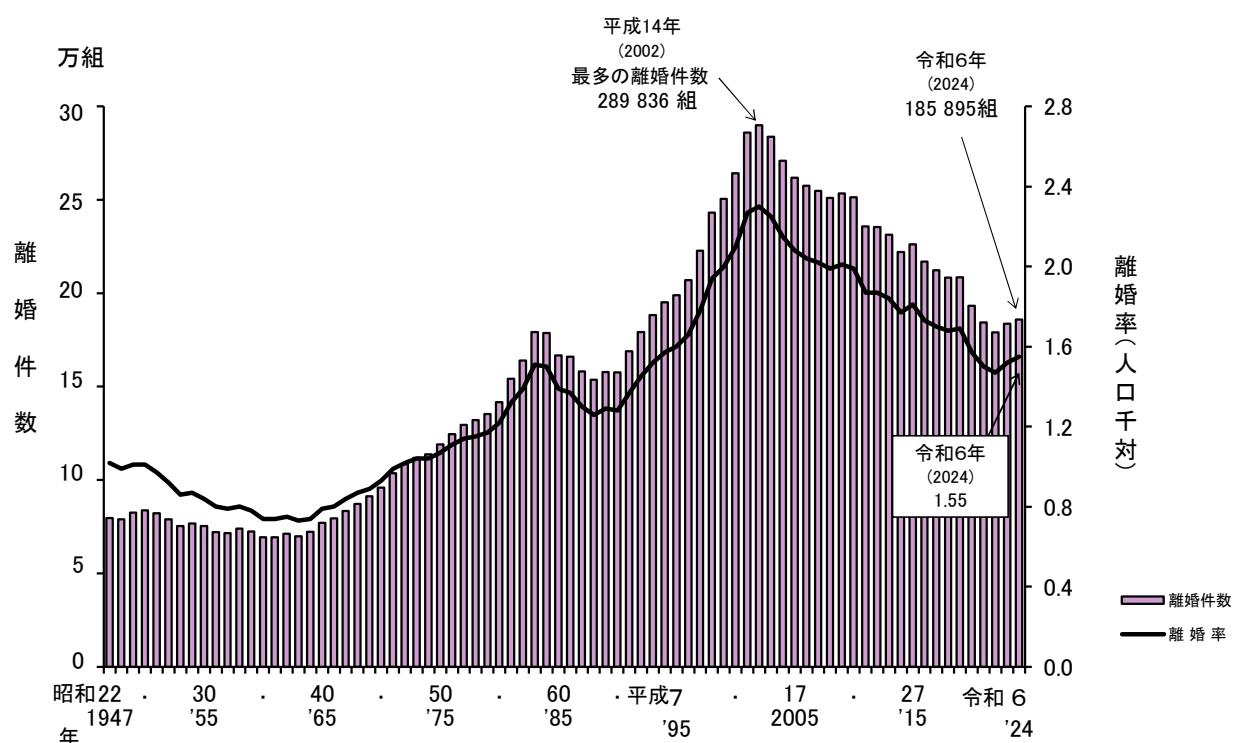


表 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年 (1985)	平成 7 年 (' 95)	17 (2005)	27 (' 15)	令和 3 年 (' 21)	4 (' 22)	5 (' 23)	6 (' 24)	対前年(6年-5年)	
									増減数	増減率(%)
総 数	組	組	組	組	組	組	組	組	組	
56 442	76 710	90 885	71 729	54 510	52 606	52 788	51 634	△ 1 154	△ 2.2	
12 656	14 893	16 558	13 865	9 853	8 971	8 814	8 626	△ 188	△ 2.1	
1 ～ 2	12 817	18 081	20 159	16 272	12 701	11 278	10 888	11 054	166	1.5
2 ～ 3	11 710	16 591	19 435	15 352	12 043	11 965	11 402	10 994	△ 408	△ 3.6
3 ～ 4	10 434	14 576	18 144	13 810	10 535	11 059	11 401	10 540	△ 861	△ 7.6
4 ～ 5	8 825	12 569	16 589	12 430	9 378	9 333	10 283	10 420	137	1.3
5 ～ 10 年未満	35 338	41 185	57 562	47 086	34 114	33 141	34 605	35 594	989	2.9
10 ～ 15 年未満	32 310	25 308	35 093	31 112	24 331	22 573	22 916	23 291	375	1.6
15 ～ 20 年未満	21 528	19 153	24 885	23 942	19 793	18 894	19 379	19 606	227	1.2
20 年以上	20 434	31 877	40 395	38 648	38 968	38 991	39 810	40 686	876	2.2
20 ～ 25 年未満	12 706	17 847	18 401	17 051	16 862	16 404	16 460	16 547	87	0.5
25 ～ 30	4 827	8 684	10 747	10 014	10 766	10 829	11 001	11 254	253	2.3
30 ～ 35	1 793	3 506	6 453	5 315	5 028	5 192	5 522	5 691	169	3.1
35 年以上	1 108	1 840	4 794	6 268	6 312	6 566	6 827	7 194	367	5.4

注：総数には同居期間不詳を含む。



# 統 計 表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年 次 <sup>1)</sup>	出 生 数	死 亡 数	( 再 掲 )		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数 <sup>2)</sup>		
1899	明治 32 年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元 年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元 年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
1955	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129

注： \*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 新生児死亡の昭和18年以前は1か月未満の死亡である。また、新生児死亡の昭和18年は権太を含む数値である。

(単位:人)

年 次 <sup>1)</sup>	出生数	死 亡 数	( 再 揭 )		自然増減数
			乳児死亡数	新生児死亡数 <sup>2)</sup>	
1960 昭和 35 年	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961 36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962 37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963 38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964 39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965 40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966 41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967 42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968 43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969 44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970 45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971 46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972 47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973 48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974 49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975 50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976 51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977 52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978 53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979 54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980 55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981 56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982 57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983 58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984 59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985 60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986 61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987 62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988 63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989 平成 元 年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990 2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991 3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992 4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993 5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994 6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995 7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996 8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997 9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998 10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999 11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000 12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001 13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002 14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003 15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004 16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005 17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006 18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
2007 19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008 20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009 21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010 22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
2011 23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
2012 24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
2013 25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
2014 26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
2015 27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
2016 28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
2017 29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
2018 30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
2019 令和 元 年	865 239	1 381 093	1 654	755	△ 515 854
2020 2	840 835	1 372 755	1 512	704	△ 531 920
2021 3	811 622	1 439 856	1 399	658	△ 628 234
2022 4	770 759	1 569 050	1 356	609	△ 798 291
2023 5	727 288	1 576 016	1 326	600	△ 848 728
2024 *	6 686 061	1 605 298	1 266	637	△ 919 237

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年 次 <sup>1)</sup>	死 産 数			3) 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) <sup>4)</sup> 周産期死亡数
	総 数	自然死産	人工死産				
1899 明治 32年	135 727	...	...	...	297 372	66 545	...
1900 33	137 987	...	...	...	346 528	63 828	...
1901 34	155 489	...	...	...	378 457	63 442	...
1902 35	157 708	...	...	...	394 165	64 139	...
1903 36	153 920	...	...	...	370 961	65 392	...
1904 37	147 058	...	...	...	398 930	63 913	...
1905 38	142 092	...	...	...	350 898	60 061	...
1906 39	149 731	...	...	...	352 857	65 398	...
1907 40	158 814	...	...	...	432 949	61 058	...
1908 41	162 676	...	...	...	461 254	60 226	...
1909 42	161 576	...	...	...	437 882	58 936	...
1910 43	157 392	...	...	...	441 222	59 432	...
1911 44	155 319	...	...	...	433 117	58 067	...
1912 大正元年	147 545	...	...	...	430 422	59 143	...
1913 2	147 769	...	...	...	431 287	59 536	...
1914 3	145 692	...	...	...	452 932	59 992	...
1915 4	141 301	...	...	...	445 210	59 943	...
1916 5	139 998	...	...	...	433 680	60 254	...
1917 6	140 328	...	...	...	447 970	55 812	...
1918 7	142 507	...	...	...	500 580	56 474	...
1919 8	132 939	...	...	...	480 136	56 812	...
1920 9	144 038	...	...	...	546 207	55 511	...
1921 10	138 301	...	...	...	519 217	53 402	...
1922 11	132 244	...	...	...	515 916	53 053	...
1923 12	133 863	...	...	...	512 689	51 212	...
1924 13	125 839	...	...	...	513 130	51 770	...
1925 14	124 403	...	...	...	521 438	51 687	...
1926 昭和元年	124 038	...	...	...	502 847	50 119	...
1927 2	116 922	...	...	...	487 850	50 626	...
1928 3	120 191	...	...	...	499 555	49 119	...
1929 4	116 971	...	...	...	497 410	51 222	...
1930 5	117 730	...	...	...	506 674	51 259	...
1931 6	116 509	...	...	...	496 574	50 609	...
1932 7	119 579	...	...	...	515 270	51 437	...
1933 8	114 138	...	...	...	486 058	49 282	...
1934 9	113 043	...	...	...	512 654	48 610	...
1935 10	115 593	...	...	...	556 730	48 528	...
1936 11	111 056	...	...	...	549 116	46 167	...
1937 12	111 485	...	...	...	674 500	46 500	...
1938 13	99 528	...	...	...	538 831	44 656	...
1939 14	98 349	...	...	...	554 321	45 970	...
1940 15	102 034	...	...	...	666 575	48 556	...
1941 16	103 400	...	...	...	791 625	49 424	...
1942 17	95 448	...	...	...	679 044	46 268	...
1943 18	92 889	...	...	...	743 842	49 705	...
1947 22	123 837	...	...	...	934 170	79 551	...
1948 23	2) 143 963	* 104 325	* 31 055	...	953 999	79 032	...
1949 24	2) 192 677	* 114 161	* 75 585	...	842 170	82 575	...
1950 25	216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843
1951 26	217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865
1952 27	203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527
1953 28	193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932
1954 29	187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776
1955 30	183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918
1956 31	179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706
1957 32	176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502
1958 33	185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625
1959 34	181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912

注：\*印は概数である。

1) 昭和19~21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22~47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

3) 周産期死亡数は、妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

4) (参考)の周産期死亡数は、妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

年	次 <sup>1)</sup>	死 産 数			3) 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) <sup>4)</sup> 周産期死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1960	昭和 35 年	179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元 年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649
2014	26	23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502
2015	27	22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495
2016	28	20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377
2017	29	20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242
2018	30	19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997
2019	令和 元 年	19 454	8 997	10 457	2 955	599 007	208 496	1 953
2020	2	17 278	8 188	9 090	2 664	525 507	193 253	1 805
2021	3	16 277	8 082	8 195	2 741	501 138	184 384	1 815
2022	4	15 179	7 391	7 788	2 527	504 930	179 099	1 727
2023	5	15 534	7 152	8 382	2 404	474 741	183 814	1 677
2024	* 6	15 322	6 847	8 475	2 284	485 063	185 895	1 565

第2表 人口動態総覧(率)の年次推移 (2-1)

年 次 <sup>1)</sup>	出生率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率 <sup>2)</sup>	自然増減率	死産率 <sup>3)</sup>	自然死産率 <sup>3)</sup>	人工死産率 <sup>3)</sup>
(人 口 千 対)	(出 生 千 対)	(人口千対)	(出 産 千 対)					
1899 明治 32年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	...	...
1900 33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	...	...
1901 34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	...	...
1902 35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	...	...
1903 36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	...	...
1904 37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	...	...
1905 38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	...	...
1906 39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	...	...
1907 40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	...	...
1908 41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	...	...
1909 42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	...	...
1910 43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	...	...
1911 44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	...	...
1912 大正元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	...	...
1913 2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	...	...
1914 3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	...	...
1915 4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	...	...
1916 5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	...	...
1917 6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	...	...
1918 7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	...	...
1919 8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	...	...
1920 9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	...	...
1921 10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	...	...
1922 11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	...	...
1923 12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	...	...
1924 13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	...	...
1925 14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	...	...
1926 昭和元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	...	...
1927 2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	...	...
1928 3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	...	...
1929 4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	...	...
1930 5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	...	...
1931 6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	...	...
1932 7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	...	...
1933 8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	...	...
1934 9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	...	...
1935 10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	...	...
1936 11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	...	...
1937 12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	...	...
1938 13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	...	...
1939 14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	...	...
1940 15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	...	...
1941 16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	...	...
1942 17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	...	...
1943 18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	...	...
1947 22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	...	...
1948 23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949 24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950 25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951 26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952 27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953 28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954 29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
1955 30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956 31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957 32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958 33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959 34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3

注：\*印は概数である。

1) 昭和19~21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22~47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 新生児死亡の昭和18年以前は1か月未満の死亡である。また、新生児死亡の昭和18年は権太を含む数値であり、新生児死亡率の算出に用いた権太を含む出生数は2,267,292である。

3) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年 次 <sup>1)</sup>		出生率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率 <sup>2)</sup>	自然増減率	死産率 <sup>3)</sup>	自然死産率 <sup>3)</sup>	人工死産率 <sup>3)</sup>
		( 人 口 千 对 )		( 出 生 千 对 )	(人口千対)		( 出 産 千 对 )		
1960	昭和 35 年	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成 元 年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
2018	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
2019	令和 元 年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8
2020	2	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6
2021	3	6.6	11.7	1.7	0.8	△ 5.1	19.7	9.8	9.9
2022	4	6.3	12.9	1.8	0.8	△ 6.5	19.3	9.4	9.9
2023	5	6.0	13.0	1.8	0.8	△ 7.0	20.9	9.6	11.3
2024	* 6	5.7	13.3	1.8	0.9	△ 7.6	21.8	9.8	12.1

第2表 人口動態総覧(率)の年次推移(2-2)

年次 <sup>1)</sup>	周産期死亡率 <sup>2)</sup> (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> (人口千対)		(参考) <sup>4)</sup> 周産期死亡率 (出生千対)
					男	女	
1899	明治 32年	...	6.9	1.53	...	...	...
1900	33	...	7.9	1.46	...	...	...
1901	34	...	8.5	1.43	...	...	...
1902	35	...	8.8	1.43	...	...	...
1903	36	...	8.1	1.44	...	...	...
1904	37	...	8.6	1.39	...	...	...
1905	38	...	7.5	1.29	...	...	...
1906	39	...	7.5	1.39	...	...	...
1907	40	...	9.1	1.29	...	...	...
1908	41	...	9.6	1.26	...	...	...
1909	42	...	9.0	1.21	...	...	...
1910	43	...	9.0	1.21	...	...	...
1911	44	...	8.7	1.16	...	...	...
1912	大正元年	...	8.5	1.17	...	...	...
1913	2	...	8.4	1.16	...	...	...
1914	3	...	8.7	1.15	...	...	...
1915	4	...	8.4	1.14	...	...	...
1916	5	...	8.1	1.13	...	...	...
1917	6	...	8.3	1.03	...	...	...
1918	7	...	9.1	1.03	...	...	...
1919	8	...	8.7	1.03	...	...	...
1920	9	...	9.8	0.99	...	...	...
1921	10	...	9.2	0.94	...	...	...
1922	11	...	9.0	0.92	...	...	...
1923	12	...	8.8	0.88	...	...	...
1924	13	...	8.7	0.88	...	...	...
1925	14	...	8.7	0.87	...	...	...
1926	昭和元年	...	8.3	0.83	...	...	...
1927	2	...	7.9	0.82	...	...	...
1928	3	...	8.0	0.78	...	...	...
1929	4	...	7.8	0.81	...	...	...
1930	5	...	7.9	0.80	...	...	...
1931	6	...	7.6	0.77	...	...	...
1932	7	...	7.8	0.77	...	...	...
1933	8	...	7.2	0.73	...	...	...
1934	9	...	7.5	0.71	...	...	...
1935	10	...	8.0	0.70	...	...	...
1936	11	...	7.8	0.66	...	...	...
1937	12	...	9.5	0.66	...	...	...
1938	13	...	7.6	0.63	...	...	...
1939	14	...	7.8	0.64	...	...	...
1940	15	...	9.3	0.68	...	...	...
1941	16	...	11.0	0.69	...	...	...
1942	17	...	9.4	0.64	...	...	...
1943	18	...	10.2	0.68	...	...	...
1947	22	...	12.0	1.02	4.54	...	...
1948	23	...	11.9	0.99	4.40	...	...
1949	24	...	10.3	1.01	4.32	...	...
1950	25	...	8.6	1.01	3.65	42.2	32.8
1951	26	...	7.9	0.97	3.26	...	46.7
1952	27	...	7.9	0.92	2.98	...	45.6
1953	28	...	7.8	0.86	2.69	...	46.0
1954	29	...	7.9	0.87	2.48	...	45.1
1955	30	...	8.0	0.84	2.37	36.0	27.3
1956	31	...	7.9	0.80	2.22	...	45.5
1957	32	...	8.5	0.79	2.04	...	45.0
1958	33	...	9.0	0.80	2.11	...	43.9
1959	34	...	9.1	0.78	2.04	...	43.0

注: \*印は概数である。

1) 昭和19~21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22~47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 周産期死亡率は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

3) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口(平成27年モデル人口)にあてはめて算出した指標である。

4) (参考)の周産期死亡率は、妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

年 次 <sup>1)</sup>	周産期死亡率 <sup>2)</sup> (出産千対)	婚姻率 (人 口 千 対)	離婚率	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> (人 口 千 対)		(参考) <sup>4)</sup> 周産期死亡率 (出生千対)	
					男	女		
1960	昭和 35 年	...	9.3	0.74	2.00	37.5	27.8	41.4
1961	36	...	9.4	0.74	1.96	...	...	40.9
1962	37	...	9.8	0.75	1.98	...	...	38.7
1963	38	...	9.7	0.73	2.00	...	...	36.2
1964	39	...	9.9	0.74	2.05	...	...	33.1
1965	40	...	9.7	0.79	2.14	35.5	26.0	30.1
1966	41	...	9.5	0.80	1.58	...	...	31.3
1967	42	...	9.6	0.84	2.23	...	...	26.3
1968	43	...	9.5	0.87	2.13	...	...	24.5
1969	44	...	9.6	0.89	2.13	...	...	23.0
1970	45	...	10.0	0.93	2.13	32.3	23.7	21.7
1971	46	...	10.5	0.99	2.16	...	...	20.4
1972	47	...	10.4	1.02	2.14	...	...	19.0
1973	48	...	9.9	1.04	2.14	...	...	18.0
1974	49	...	9.1	1.04	2.05	...	...	16.9
1975	50	...	8.5	1.07	1.91	28.4	20.6	16.0
1976	51	...	7.8	1.11	1.85	...	...	14.8
1977	52	...	7.2	1.14	1.80	...	...	14.1
1978	53	...	6.9	1.15	1.79	...	...	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	...	...	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	25.7	17.9	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	...	...	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	...	...	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	...	...	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	...	...	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	22.7	15.0	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	...	...	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	...	...	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	...	...	6.5
1989	平成 元 年	12.1	5.8	1.29	1.57	...	...	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	21.3	13.4	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	...	...	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	...	...	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	...	...	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	...	...	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	20.5	11.9	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	...	...	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	...	...	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	...	...	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	...	...	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	17.6	9.8	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	...	...	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	...	...	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	...	...	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	...	...	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	16.6	8.9	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	15.9	8.6	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	15.7	8.5	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	15.7	8.5	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	15.2	8.1	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	15.6	8.3	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	15.7	8.5	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	15.3	8.3	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	14.9	8.1	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	14.5	7.9	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	14.3	7.9	2.5
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	14.1	7.7	2.4
2017	29	3.5	4.9	1.70	1.43	14.0	7.6	2.4
2018	30	3.3	4.7	1.68	1.42	13.8	7.6	2.2
2019	令和 元 年	3.4	4.8	1.69	1.36	13.5	7.5	2.3
2020	2	3.2	4.3	1.57	1.33	13.3	7.2	2.1
2021	3	3.4	4.1	1.50	1.30	13.6	7.4	2.2
2022	4	3.3	4.1	1.47	1.26	14.4	7.9	2.2
2023	5	3.3	3.9	1.52	1.20	14.1	7.8	2.3
2024	* 6	3.3	4.0	1.55	1.15	...	...	2.3

第3表 出生数の年次推移、母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	* 6 ('24)
総 数 <sup>1)</sup>	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	811 622	770 759	727 288	686 061
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 930	5 542	4 558	4 352	4 258
20～24	247 341	193 514	128 135	84 465	59 896	52 850	47 195	42 754
25～29	682 885	492 714	339 328	262 266	210 433	202 505	189 338	177 815
30～34	381 466	371 773	404 700	364 887	292 439	279 517	265 109	253 397
35～39	93 501	100 053	153 440	228 302	193 177	183 327	173 523	162 625
40～44	8 224	12 472	19 750	52 561	48 517	46 338	46 020	43 463
45歳以上	245	414	598	1 308	1 617	1 658	1 745	1 733

注：\*印は概数である。

1)総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移、出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	* 6 ('24)
総 数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	811 622	770 759	727 288	686 061
第 1 子	602 005	567 530	512 412	478 101	372 434	355 523	338 908	322 419
第 2 子	562 920	428 394	399 307	363 244	294 444	281 418	266 195	248 625
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 376	144 744	133 818	122 185	115 017

注：\*印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移、性・年齢（5歳階級）別

総数 (3-1)

年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	*6 ('24)
総数 <sup>1)</sup>	625.5	741.9	858.8	1 029.8	1 172.7	1 285.8	1 300.4	1 334.5
0~4歳	145.3	118.3	73.9	54.5	43.7	44.5	47.0	46.5
5~9	21.1	19.0	11.1	8.6	6.7	6.4	7.2	7.6
10~14	16.5	15.9	9.8	8.4	8.3	8.1	9.1	10.1
15~19	47.2	39.6	27.6	20.4	21.9	23.3	24.1	24.1
20~24	57.1	52.1	46.9	35.7	37.1	36.8	37.6	38.1
25~29	60.9	53.4	51.5	41.6	39.0	38.0	39.4	38.9
30~34	74.5	64.4	62.0	49.4	46.1	46.4	47.4	46.6
35~39	104.2	88.7	86.9	65.6	60.6	63.6	65.6	64.7
40~44	175.6	143.7	128.5	100.9	90.0	94.3	93.7	92.7
45~49	277.1	228.9	205.9	157.1	143.3	149.2	147.3	145.2
50~54	455.6	371.5	331.3	249.3	230.7	235.5	236.9	230.2
55~59	654.3	565.3	484.9	382.1	361.5	361.0	360.6	359.3
60~64	948.7	917.4	730.1	615.1	549.3	571.3	566.8	561.3
65~69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	909.2	891.4	920.6	908.3	909.9
70~74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 474.9	1 411.8	1 522.4	1 526.0	1 542.9
75~79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 424.7	2 378.8	2 433.4	2 397.1	2 393.2
80~84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 438.6	4 064.7	4 327.5	4 225.7	4 317.6
85~89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 138.4	7 574.5	8 133.8	8 092.3	8 158.3
90~94 <sup>2)</sup>	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 503.4	13 904.4	14 913.5	14 744.4	14 712.0
95~99	...	...	23 894.8	25 150.2	25 006.5	27 708.0	26 530.9	26 058.6
100歳以上	...	...	37 771.1	40 204.4	40 308.2	46 187.4	45 917.2	47 428.7

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90~94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移、性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	*6 ('24)
総 数 <sup>1)</sup>	690.6	822.9	949.4	1 092.6	1 236.7	1 347.8	1 362.5	1 402.3
0~4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	46.2	46.7	48.5	46.0
5~9	26.6	22.6	13.5	9.4	7.6	6.7	7.7	8.1
10~14	19.9	18.8	11.8	9.4	9.0	8.7	9.8	10.5
15~19	69.8	55.4	36.4	27.2	26.7	27.9	27.5	26.1
20~24	81.4	73.1	62.4	50.3	47.9	46.9	46.2	47.1
25~29	80.7	73.3	70.1	55.6	50.3	47.9	51.5	47.2
30~34	93.3	81.7	80.5	63.7	58.1	58.0	61.3	59.7
35~39	131.9	113.5	113.1	82.4	76.9	78.0	83.8	80.8
40~44	227.7	183.8	169.3	126.2	109.8	116.0	116.0	117.0
45~49	371.7	295.2	275.6	198.3	179.7	184.0	184.5	180.7
50~54	624.6	498.6	448.1	322.4	294.1	300.3	299.5	290.9
55~59	906.7	784.7	675.9	519.0	484.4	481.3	481.7	479.0
60~64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	864.4	766.7	792.3	787.8	778.8
65~69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 307.1	1 274.6	1 316.4	1 302.7	1 302.3
70~74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 131.4	2 049.2	2 214.5	2 212.8	2 239.6
75~79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 454.9	3 435.6	3 506.7	3 444.7	3 457.0
80~84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 307.2	5 739.5	6 072.8	5 953.5	6 110.8
85~89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 340.8	10 440.5	11 199.6	11 064.1	11 197.3
90~94 <sup>2)</sup>	25 429.3	26 734.7	20 217.3	19 240.8	18 473.7	19 811.3	19 476.9	19 418.4
95~99	...	...	30 937.2	31 381.2	31 051.0	34 857.7	33 000.8	31 814.6
100歳以上	...	...	46 157.9	44 767.4	47 870.0	56 080.0	48 454.5	53 018.2

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90~94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移、性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和3年 ('21)	4 ('22)	5 ('23)	*6 ('24)
総数 <sup>1)</sup>	562.7	664.0	772.3	970.2	1 112.2	1 227.2	1 241.7	1 270.3
0～4歳	131.2	107.2	66.9	50.5	41.1	42.1	45.5	47.0
5～9	15.3	15.2	8.6	7.7	5.6	6.1	6.6	7.0
10～14	13.1	12.9	7.8	7.5	7.6	7.4	8.4	9.6
15～19	23.7	22.9	18.4	13.2	16.7	18.5	20.5	22.0
20～24	31.8	30.2	30.5	20.4	25.8	26.1	28.6	28.6
25～29	40.7	32.8	32.2	26.9	27.3	27.7	26.9	30.3
30～34	55.6	46.6	43.1	34.7	33.7	34.3	32.9	33.0
35～39	76.0	63.5	60.2	48.1	43.7	48.7	46.7	48.0
40～44	124.1	103.2	86.9	74.6	69.4	71.8	70.7	67.6
45～49	184.6	162.1	135.8	114.8	105.7	113.3	108.9	108.4
50～54	289.7	246.8	214.9	175.2	165.9	169.1	172.8	167.8
55～59	414.9	353.7	297.4	246.0	238.0	239.9	238.4	238.3
60～64	663.0	548.9	430.7	373.2	335.9	353.8	348.9	346.4
65～69	1 106.4	864.2	659.0	536.1	528.4	544.9	533.4	536.2
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	903.1	841.9	904.0	911.9	918.8
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 604.0	1 529.3	1 561.2	1 538.8	1 514.8
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 187.7	2 874.5	3 080.6	2 989.4	3 039.6
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 501.1	5 973.6	6 398.0	6 391.8	6 406.1
90～94 <sup>2)</sup>	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 949.9	12 150.1	12 992.1	12 870.0	12 821.0
95～99	...	...	22 176.4	23 819.9	23 551.4	25 940.5	24 899.8	24 571.0
100歳以上	...	...	36 310.6	39 489.8	39 300.0	44 902.6	44 958.4	46 014.3

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率(人口10万対)、死因簡単分類別(2-1)

死因簡単分類コード	死因	死亡数(人)		死亡率		死亡総数に占める割合(%)
		*令和6年(2024)	令和5年(2023)	*令和6年(2024)	令和5年(2023)	
	総 数	1 605 298	1 576 016	1 334.5	1 300.4	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	24 541	24 237	20.4	20.0	1.5
01100	腸管感染症	2 284	2 137	1.9	1.8	0.1
01200	結 核	1 461	1 587	1.2	1.3	0.1
01201	呼吸器結核	1 246	1 344	1.0	1.1	0.1
01202	その他の結核	215	243	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	11 713	11 619	9.7	9.6	0.7
01400	ウイルス性肝炎	1 449	1 645	1.2	1.4	0.1
01401	B型ウイルス性肝炎	317	350	0.3	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	949	1 102	0.8	0.9	0.1
01403	その他のウイルス性肝炎	183	193	0.2	0.2	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	55	62	0.0	0.1	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	7 579	7 187	6.3	5.9	0.5
02000	新 生 物<腫瘍>	398 010	396 204	330.9	326.9	24.8
02100	悪性新生物<腫瘍>	384 099	382 504	319.3	315.6	23.9
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	8 580	8 587	7.1	7.1	0.5
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	10 637	10 750	8.8	8.9	0.7
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	37 866	38 771	31.5	32.0	2.4
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	38 298	37 394	31.8	30.9	2.4
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	16 115	15 737	13.4	13.0	1.0
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	22 464	22 908	18.7	18.9	1.4
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	17 232	17 239	14.3	14.2	1.1
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	41 234	40 175	34.3	33.1	2.6
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	756	791	0.6	0.7	0.0
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	75 565	75 762	62.8	62.5	4.7
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 896	1 861	1.6	1.5	0.1
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16 005	15 763	13.3	13.0	1.0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> <sup>1)</sup>	7 114	7 137	11.5	11.5	0.4
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> <sup>1)</sup>	5 115	5 154	8.3	8.3	0.3
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> <sup>2)</sup>	13 670	13 429	23.4	22.8	0.9
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	9 725	9 591	8.1	7.9	0.6
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	3 249	3 178	2.7	2.6	0.2
02118	悪性リンパ腫	14 164	14 434	11.8	11.9	0.9

注：\*印は概数である。

1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2) 死亡率は、男性人口10万に対する率である。

死因簡単分類コード	死因	死亡数(人)		死亡率		死亡総数に占める割合(%)
		*令和6年(2024)	令和5年(2023)	*令和6年(2024)	令和5年(2023)	
02119	白 血 病	9 972	9 869	8.3	8.1	0.6
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 294	4 322	3.6	3.6	0.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	30 148	29 652	25.1	24.5	1.9
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 911	13 700	11.6	11.3	0.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 553	2 559	2.1	2.1	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	11 358	11 141	9.4	9.2	0.7
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 881	4 978	4.1	4.1	0.3
03100	貧 血	2 566	2 579	2.1	2.1	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 315	2 399	1.9	2.0	0.1
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	25 636	25 875	21.3	21.4	1.6
04100	糖 尿 病	14 945	15 448	12.4	12.7	0.9
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	10 691	10 427	8.9	8.6	0.7
05000	精神及び行動の障害	27 956	26 867	23.2	22.2	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	24 667	23 825	20.5	19.7	1.5
05200	その他の精神及び行動の障害	3 289	3 042	2.7	2.5	0.2
06000	神経系の疾患	62 931	61 524	52.3	50.8	3.9
06100	髄 膜 炎	334	298	0.3	0.2	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 824	2 800	2.3	2.3	0.2
06300	パーキンソン病	14 426	13 698	12.0	11.3	0.9
06400	アルツハイマー病	25 590	25 453	21.3	21.0	1.6
06500	その他の神経系の疾患	19 757	19 275	16.4	15.9	1.2
07000	眼及び付属器の疾患	6	6	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	22	25	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	370 835	376 720	308.3	310.8	23.1
09100	高血圧性疾患	11 791	11 396	9.8	9.4	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 983	6 104	5.0	5.0	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	5 808	5 292	4.8	4.4	0.4
09200	心疾患(高血圧性を除く)	226 277	231 148	188.1	190.7	14.1
09201	慢性リウマチ性心疾患	1 891	1 894	1.6	1.6	0.1
09202	急性心筋梗塞	28 228	31 003	23.5	25.6	1.8
09203	その他の虚血性心疾患	39 307	40 283	32.7	33.2	2.4
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 521	11 909	9.6	9.8	0.7
09205	心 筋 症	3 296	3 409	2.7	2.8	0.2
09206	不整脈及び伝導障害	35 949	36 027	29.9	29.7	2.2
09207	心 不 全	98 790	99 233	82.1	81.9	6.2
09208	その他の心疾患	7 295	7 390	6.1	6.1	0.5

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-2）

死因簡単分類コード	死因	死亡数（人）		死亡率		死亡総数に占める割合(%)
		*令和6年(2024)	令和5年(2023)	*令和6年(2024)	令和5年(2023)	
09300	脳血管疾患	102 808	104 533	85.5	86.3	6.4
09301	くも膜下出血	11 062	11 172	9.2	9.2	0.7
09302	脳内出血	32 561	32 713	27.1	27.0	2.0
09303	脳梗塞	56 129	57 575	46.7	47.5	3.5
09304	その他の脳血管疾患	3 056	3 073	2.5	2.5	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	20 419	20 033	17.0	16.5	1.3
09500	その他の循環器系の疾患	9 540	9 610	7.9	7.9	0.6
10000	呼吸器系の疾患	204 964	195 296	170.4	161.1	12.8
10100	インフルエンザ	2 855	1 383	2.4	1.1	0.2
10200	肺炎	80 171	75 753	66.6	62.5	5.0
10300	急性気管支炎	216	230	0.2	0.2	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 628	16 941	13.8	14.0	1.0
10500	喘息	1 087	1 089	0.9	0.9	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	104 007	99 900	86.5	82.4	6.5
10601	誤嚥性肺炎	63 665	60 190	52.9	49.7	4.0
10602	間質性肺疾患	24 391	23 875	20.3	19.7	1.5
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	15 951	15 835	13.3	13.1	1.0
11000	消化器系の疾患	59 710	59 273	49.6	48.9	3.7
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 504	2 491	2.1	2.1	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	8 527	8 421	7.1	6.9	0.5
11300	肝疾患	18 849	18 638	15.7	15.4	1.2
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	8 514	8 479	7.1	7.0	0.5
11302	その他の肝疾患	10 335	10 159	8.6	8.4	0.6
11400	その他の消化器系の疾患	29 830	29 723	24.8	24.5	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	3 941	3 823	3.3	3.2	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	11 119	10 823	9.2	8.9	0.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	50 428	50 264	41.9	41.5	3.1
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	5 943	5 771	4.9	4.8	0.4
14200	腎不全	29 661	30 208	24.7	24.9	1.8
14201	急性腎不全	3 059	3 105	2.5	2.6	0.2
14202	慢性腎臓病	22 094	22 352	18.4	18.4	1.4
14203	詳細不明の腎不全	4 508	4 751	3.7	3.9	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	14 824	14 285	12.3	11.8	0.9

注：\*印は概数である。

死因簡単分類コード	死因	死亡数(人)		死亡率		死亡総数に占める割合(%)
		*令和6年(2024)	令和5年(2023)	*令和6年(2024)	令和5年(2023)	
15000	妊娠、分娩及び産じょく <sup>1)</sup>	33	26	0.1	0.0	0.0
16000	周産期に発生した病態	415	346	0.3	0.3	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	29	31	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	9	4	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	239	189	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	29	19	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	52	50	0.0	0.0	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	57	53	0.0	0.0	0.0
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	1 913	2 047	1.6	1.7	0.1
17100	神経系の先天奇形	75	87	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	731	799	0.6	0.7	0.0
17201	心臓の先天奇形	458	516	0.4	0.4	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	273	283	0.2	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	95	83	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	595	600	0.5	0.5	0.0
17500	染色体異常、他に分類されないもの	417	478	0.3	0.4	0.0
18000	症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	247 514	225 189	205.8	185.8	15.4
18100	老衰	206 882	189 919	172.0	156.7	12.9
18200	乳幼児突然死症候群	51	48	0.0	0.0	0.0
18300	その他の症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	40 581	35 222	33.7	29.1	2.5
20000	傷病及び死亡の外因	74 570	74 373	62.0	61.4	4.6
20100	不慮の事故	45 689	44 440	38.0	36.7	2.8
20101	交通事故	3 510	3 573	2.9	2.9	0.2
20102	転倒・転落・墜落	11 912	11 784	9.9	9.7	0.7
20103	不慮の溺死及び溺水	9 899	8 993	8.2	7.4	0.6
20104	不慮の窒息	8 182	8 644	6.8	7.1	0.5
20105	煙、火及び火炎への曝露	981	1 004	0.8	0.8	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	527	537	0.4	0.4	0.0
20107	その他の不慮の事故	10 678	9 905	8.9	8.2	0.7
20200	自殺	19 594	21 037	16.3	17.4	1.2
20300	他殺	221	229	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	9 066	8 667	7.5	7.2	0.6
22000	特殊目的用コード	35 873	38 120	29.8	31.5	2.2
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	35 873	38 120	29.8	31.5	2.2
22201	新型コロナウイルス感染症	35 865	38 086	29.8	31.4	2.2
22202	新型コロナウイルス感染症ワクチン	8	34	0.0	0.0	0.0
22203	その他の特殊目的用コード (22201及び22202を除く)	-	-	-	-	-

注：1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対)、性・

## 総数 (3-1)

年齢	総数	第1位				第2位			
		死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
総数 <sup>2)</sup>	1 605 298	悪性新生物(腫瘍)	384 099	319.3	心疾患	226 277	188.1		
0歳 <sup>3)</sup>	1 266	先天奇形等	401	58.4	呼吸障害等	232	33.8		
1~4	519	先天奇形等	104	3.3	不慮の事故	49	1.6		
5~9	349	悪性新生物(腫瘍)	81	1.8	不慮の事故	46	1.0		
10~14	513	自殺	132	2.6	悪性新生物(腫瘍)	95	1.9		
15~19	1 284	自殺	627	11.8	不慮の事故	166	3.1		
20~24	2 169	自殺	1 219	21.4	不慮の事故	241	4.2		
25~29	2 298	自殺	1 124	19.0	不慮の事故	247	4.2		
30~34	2 763	自殺	1 120	18.9	悪性新生物(腫瘍)	428	7.2		
35~39	4 232	自殺	1 209	18.5	悪性新生物(腫瘍)	902	13.8		
40~44	6 832	悪性新生物(腫瘍)	1 768	24.0	自殺	1 408	19.1		
45~49	12 400	悪性新生物(腫瘍)	3 913	45.8	自殺	1 720	20.1		
50~54	22 117	悪性新生物(腫瘍)	7 699	80.1	心疾患	2 811	29.3		
55~59	29 960	悪性新生物(腫瘍)	11 330	135.9	心疾患	3 967	47.6		
60~64	41 868	悪性新生物(腫瘍)	17 061	228.7	心疾患	5 427	72.8		
65~69	65 435	悪性新生物(腫瘍)	27 568	383.3	心疾患	8 025	111.6		
70~74	125 645	悪性新生物(腫瘍)	50 541	620.6	心疾患	15 126	185.7		
75~79	187 767	悪性新生物(腫瘍)	67 334	858.2	心疾患	23 020	293.4		
80~84	263 882	悪性新生物(腫瘍)	73 564	1 203.6	心疾患	35 044	573.4		
85~89	320 640	悪性新生物(腫瘍)	64 695	1 646.1	心疾患	47 250	1 202.2		
90~94	306 452	老衰	66 648	3 199.6	心疾患	49 362	2 369.8		
95~99	164 951	老衰	53 517	8 454.5	心疾患	27 353	4 321.2		
100歳以上	41 263	老衰	19 719	22 665.5	心疾患	5 848	6 721.8		

注: 1) [1] 死因順位に用いる分類項目(死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの)による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目(乳児死因簡単分類から主要な死因を選択したもの)による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

# 年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup>別

令和6年(2024)

第3位			第4位			第5位			年齢
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
老衰	206 882	172.0	脳血管疾患	102 808	85.5	肺炎	80 171	66.6	総数 <sup>2)</sup>
出血性障害等	51	7.4	不慮の事故	50	7.3	乳幼児突然死症候群	48	7.0	0歳 <sup>3)</sup>
悪性新生物（腫瘍）	47	1.5	心疾患	31	1.0	インフルエンザ	22	0.7	1~4
先天奇形等	40	0.9	インフルエンザ	21	0.5	その他の新生物（腫瘍）	13	0.3	5~9
不慮の事故	51	1.0	先天奇形等	35	0.7	心疾患	21	0.4	10~14
悪性新生物（腫瘍）	120	2.3	心疾患	46	0.9	先天奇形等	38	0.7	15~19
悪性新生物（腫瘍）	158	2.8	心疾患	72	1.3	先天奇形等	33	0.6	20~24
悪性新生物（腫瘍）	223	3.8	心疾患	104	1.8	脳血管疾患	45	0.8	25~29
心疾患	211	3.6	不慮の事故	178	3.0	脳血管疾患	92	1.6	30~34
心疾患	371	5.7	不慮の事故	269	4.1	脳血管疾患	258	3.9	35~39
心疾患	682	9.3	脳血管疾患	588	8.0	不慮の事故	372	5.0	40~44
心疾患	1 423	16.7	脳血管疾患	1 083	12.7	肝疾患	716	8.4	45~49
自殺	1 981	20.6	脳血管疾患	1 850	19.3	肝疾患	1 186	12.3	50~54
脳血管疾患	2 204	26.4	自殺	1 714	20.6	肝疾患	1 472	17.7	55~59
脳血管疾患	2 744	36.8	肝疾患	1 717	23.0	自殺	1 382	18.5	60~64
脳血管疾患	4 092	56.9	不慮の事故	1 896	26.4	肝疾患	1 820	25.3	65~69
脳血管疾患	8 067	99.1	肺炎	4 021	49.4	不慮の事故	3 672	45.1	70~74
脳血管疾患	12 402	158.1	肺炎	7 638	97.4	不慮の事故	5 801	73.9	75~79
老衰	18 273	299.0	脳血管疾患	17 583	287.7	肺炎	13 995	229.0	80~84
老衰	41 007	1 043.4	脳血管疾患	21 342	543.0	肺炎	19 813	504.1	85~89
悪性新生物（腫瘍）	41 488	1 991.7	肺炎	19 480	935.2	脳血管疾患	19 375	930.1	90~94
悪性新生物（腫瘍）	13 343	2 107.9	肺炎	9 708	1 533.6	脳血管疾患	9 202	1 453.7	95~99
肺炎	1 910	2 195.4	脳血管疾患	1 818	2 089.7	悪性新生物（腫瘍）	1 715	1 971.3	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・

男 (3-2)

年齢	総数	第1位				第2位			
		死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
総数 <sup>2)</sup>	819 644	悪性新生物(腫瘍)	221 782	379.4	心疾患	111 347	190.5		
0歳 <sup>3)</sup>	647	先天奇形等	182	51.8	呼吸障害等	125	35.6		
1~4	257	先天奇形等	46	2.9	悪性新生物(腫瘍) 不慮の事故	24	1.5		
5~9	191	悪性新生物(腫瘍)	40	1.7	不慮の事故	33	1.4		
10~14	275	自殺	53	2.0	悪性新生物(腫瘍)	51	2.0		
15~19	714	自殺	301	11.0	不慮の事故	125	4.6		
20~24	1 376	自殺	760	26.0	不慮の事故	170	5.8		
25~29	1 421	自殺	704	23.4	不慮の事故	178	5.9		
30~34	1 806	自殺	792	26.2	悪性新生物(腫瘍)	185	6.1		
35~39	2 692	自殺	871	26.1	悪性新生物(腫瘍)	359	10.8		
40~44	4 384	自殺	1 050	28.0	悪性新生物(腫瘍)	719	19.2		
45~49	7 846	悪性新生物(腫瘍)	1 651	38.0	自殺	1 256	28.9		
50~54	14 165	悪性新生物(腫瘍)	3 605	74.0	心疾患	2 233	45.9		
55~59	20 078	悪性新生物(腫瘍)	5 952	142.0	心疾患	3 188	76.1		
60~64	28 872	悪性新生物(腫瘍)	10 118	272.9	心疾患	4 396	118.6		
65~69	45 681	悪性新生物(腫瘍)	17 632	502.7	心疾患	6 234	177.7		
70~74	86 181	悪性新生物(腫瘍)	33 278	864.8	心疾患	10 958	284.8		
75~79	122 665	悪性新生物(腫瘍)	43 675	1 230.9	心疾患	15 008	423.0		
80~84	155 413	悪性新生物(腫瘍)	44 966	1 768.1	心疾患	19 943	784.2		
85~89	160 941	悪性新生物(腫瘍)	35 448	2 466.3	心疾患	22 268	1 549.3		
90~94	116 316	悪性新生物(腫瘍)	18 822	3 142.2	老衰	18 661	3 115.4		
95~99	41 359	老衰	9 938	7 644.6	心疾患	6 502	5 001.5		
100歳以上	5 832	老衰	2 220	20 181.8	心疾患	835	7 590.9		

注: 1) [1] 死因順位に用いる分類項目(死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの)による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目(乳児死因簡単分類から主要な死因を選択したもの)による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

# 年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup>別

令和6年(2024)

第3位			第4位			第5位			年齢
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
老衰	58 793	100.6	脳血管疾患	51 166	87.5	肺炎	46 523	79.6	総数 <sup>2)</sup>
乳幼児突然死群	30	8.5	出血性障害等	25	7.1	不慮の事故	21	6.0	0歳 <sup>3)</sup>
			心疾患	14	0.9	インフルエンザ	12	0.7	1~4
先天奇形等	20	0.8	インフルエンザ	11	0.5	その他の新生物(腫瘍)	6	0.3	5~9
不慮の事故	36	1.4	先天奇形等	16	0.6	心疾患	14	0.5	10~14
悪性新生物(腫瘍)	73	2.7	心疾患	34	1.2	先天奇形等	20	0.7	15~19
悪性新生物(腫瘍)	98	3.4	心疾患	48	1.6	先天奇形等	20	0.7	20~24
悪性新生物(腫瘍)	119	4.0	心疾患	70	2.3	脳血管疾患	21	0.7	25~29
心疾患	156	5.2	不慮の事故	125	4.1	脳血管疾患	69	2.3	30~34
心疾患	279	8.4	不慮の事故	201	6.0	脳血管疾患	177	5.3	35~39
心疾患	517	13.8	脳血管疾患	428	11.4	不慮の事故	286	7.6	40~44
心疾患	1 146	26.4	脳血管疾患	746	17.2	肝疾患	535	12.3	45~49
自殺	1 395	28.7	脳血管疾患	1 260	25.9	肝疾患	927	19.0	50~54
脳血管疾患	1 567	37.4	自殺	1 220	29.1	肝疾患	1 191	28.4	55~59
脳血管疾患	2 011	54.2	肝疾患	1 373	37.0	不慮の事故	992	26.8	60~64
脳血管疾患	2 957	84.3	肝疾患	1 428	40.7	不慮の事故	1 355	38.6	65~69
脳血管疾患	5 583	145.1	肺炎	3 124	81.2	不慮の事故	2 483	64.5	70~74
脳血管疾患	7 909	222.9	肺炎	5 656	159.4	誤嚥性肺炎	4 093	115.4	75~79
脳血管疾患	9 830	386.5	肺炎	9 566	376.1	老衰	8 424	331.2	80~84
老衰	15 149	1 054.0	肺炎	12 035	837.3	誤嚥性肺炎	10 461	727.8	85~89
心疾患	17 445	2 912.4	肺炎	9 495	1 585.1	誤嚥性肺炎	8 787	1 466.9	90~94
悪性新生物(腫瘍)	4 560	3 507.7	肺炎	3 544	2 726.2	誤嚥性肺炎	3 259	2 506.9	95~99
肺炎	423	3 845.5	誤嚥性肺炎	421	3 827.3	悪性新生物(腫瘍)	392	3 563.6	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対)、性・

女 (3-3)

年齢	総数	第1位			第2位		
		死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)
総数 <sup>2)</sup>	785 654	悪性新生物(腫瘍)	162 317	262.5	老衰	148 089	239.4
0歳 <sup>3)</sup>	619	先天奇形等	219	65.4	呼吸障害等	107	32.0
1~4	262	先天奇形等	58	3.8	不慮の事故	25	1.6
5~9	158	悪性新生物(腫瘍)	41	1.8	先天奇形等	20	0.9
10~14	238	自殺	79	3.2	悪性新生物(腫瘍)	44	1.8
15~19	570	自殺	326	12.6	悪性新生物(腫瘍)	47	1.8
20~24	793	自殺	459	16.6	不慮の事故	71	2.6
25~29	877	自殺	420	14.5	悪性新生物(腫瘍)	104	3.6
30~34	957	自殺	328	11.3	悪性新生物(腫瘍)	243	8.4
35~39	1 540	悪性新生物(腫瘍)	543	16.9	自殺	338	10.5
40~44	2 448	悪性新生物(腫瘍)	1 049	29.0	自殺	358	9.9
45~49	4 554	悪性新生物(腫瘍)	2 262	53.9	自殺	464	11.0
50~54	7 952	悪性新生物(腫瘍)	4 094	86.4	脳血管疾患	590	12.5
55~59	9 882	悪性新生物(腫瘍)	5 378	129.7	心疾患	779	18.8
60~64	12 996	悪性新生物(腫瘍)	6 943	185.1	心疾患	1 031	27.5
65~69	19 754	悪性新生物(腫瘍)	9 936	269.7	心疾患	1 791	48.6
70~74	39 464	悪性新生物(腫瘍)	17 263	401.9	心疾患	4 168	97.0
75~79	65 102	悪性新生物(腫瘍)	23 659	550.5	心疾患	8 012	186.4
80~84	108 469	悪性新生物(腫瘍)	28 598	801.4	心疾患	15 101	423.2
85~89	159 699	悪性新生物(腫瘍)	29 247	1 173.2	老衰	25 858	1 037.3
90~94	190 136	老衰	47 987	3 235.8	心疾患	31 917	2 152.2
95~99	123 592	老衰	43 579	8 663.8	心疾患	20 851	4 145.3
100歳以上	35 431	老衰	17 499	22 726.0	心疾患	5 013	6 510.4

注: 1) [1] 死因順位に用いる分類項目(死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの)による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目(乳児死因簡単分類から主要な死因を選択したもの)による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup> 別

令和6年(2024)

第3位			第4位			第5位			年齢
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
心疾患	114 930	185.8	脳血管疾患	51 642	83.5	肺炎	33 648	54.4	総数 <sup>2)</sup>
不慮の事故	29	8.7	出血性障害等	26	7.8	乳症	18	5.4	0歳 <sup>3)</sup>
悪性新生物（腫瘍）	23	1.5	心疾患	17	1.1	幼児突然死群 インフルエンザ 肺炎	10	0.7	1~4
不慮の事故	13	0.6	インフルエンザ	10	0.4	他殺	8	0.4	5~9
先天奇形等	19	0.8	不慮の事故	15	0.6	心疾患	7	0.3	10~14
不慮の事故	41	1.6	先天奇形等	18	0.7	心疾患	12	0.5	15~19
悪性新生物（腫瘍）	60	2.2	心疾患	24	0.9	先天奇形等	13	0.5	20~24
不慮の事故	69	2.4	心疾患	34	1.2	脳血管疾患	24	0.8	25~29
心疾患	55	1.9	不慮の事故	53	1.8	脳血管疾患	23	0.8	30~34
心疾患	92	2.9	脳血管疾患	81	2.5	不慮の事故	68	2.1	35~39
心疾患	165	4.6	脳血管疾患	160	4.4	肝疾患	103	2.8	40~44
脳血管疾患	337	8.0	心疾患	277	6.6	肝疾患	181	4.3	45~49
自殺	586	12.4	心疾患	578	12.2	肝疾患	259	5.5	50~54
脳血管疾患	637	15.4	自殺	494	11.9	肝疾患	281	6.8	55~59
脳血管疾患	733	19.5	自殺	395	10.5	肝疾患	344	9.2	60~64
脳血管疾患	1 135	30.8	不慮の事故	541	14.7	肺炎	400	10.9	65~69
脳血管疾患	2 484	57.8	不慮の事故	1 189	27.7	肺炎	897	20.9	70~74
脳血管疾患	4 493	104.5	老衰	2 502	58.2	不慮の事故	2 074	48.3	75~79
老衰	9 849	276.0	脳血管疾患	7 753	217.3	肺炎	4 429	124.1	80~84
心疾患	24 982	1 002.1	脳血管疾患	11 493	461.0	肺炎	7 778	312.0	85~89
悪性新生物（腫瘍）	22 666	1 528.4	脳血管疾患	12 863	867.4	肺炎	9 985	673.3	90~94
悪性新生物（腫瘍）	8 783	1 746.1	脳血管疾患	7 196	1 430.6	肺炎	6 164	1 225.4	95~99
脳血管疾患	1 611	2 092.2	肺炎	1 487	1 931.2	悪性新生物（腫瘍）	1 323	1 718.2	100歳以上

第8表 人口動態総覧、都道府県(特別区一指定都市再掲)別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生数			死亡数			(再掲)			新生児死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
全 国	686 061	351 394	334 667	1 605 298	819 644	785 654	1 266	647	619	637
北海道	22 658	11 543	11 115	76 663	37 924	38 739	52	34	18	33
青森県	5 099	2 575	2 524	20 511	10 080	10 431	11	4	7	7
岩手県	4 896	2 473	2 423	19 677	9 752	9 925	8	6	2	3
宮城県	11 242	5 797	5 445	29 004	14 653	14 351	21	11	10	7
秋田県	3 282	1 671	1 611	17 421	8 205	9 216	3	—	3	1
山形県	4 699	2 411	2 288	16 889	8 210	8 679	11	5	6	8
福島県	8 216	4 202	4 014	27 337	13 597	13 740	18	9	9	9
茨城県	13 976	7 140	6 836	38 942	20 447	18 495	36	15	21	17
栃木県	9 261	4 772	4 489	25 557	13 275	12 282	16	8	8	8
群馬県	9 334	4 714	4 620	27 251	14 212	13 039	19	11	8	14
埼玉県	39 955	20 570	19 385	86 365	46 593	39 772	57	35	22	21
千葉県	33 764	17 400	16 364	75 057	40 382	34 675	53	21	32	20
東京都	84 205	42 986	41 219	140 273	72 347	67 926	113	63	50	53
神奈川県	51 326	26 490	24 836	102 078	53 800	48 278	112	70	42	54
新潟県	9 941	5 023	4 918	33 059	16 499	16 560	22	7	15	13
富山県	5 078	2 574	2 504	15 183	7 476	7 707	6	1	5	5
石川県	6 078	3 012	3 066	15 032	7 298	7 734	7	1	6	2
福井県	4 383	2 230	2 153	10 509	5 116	5 393	3	2	1	2
山梨県	4 153	2 100	2 053	11 206	5 638	5 568	7	3	4	3
長野県	10 512	5 448	5 064	28 906	14 357	14 549	18	11	7	7
岐阜県	9 831	5 090	4 741	26 392	13 409	12 983	21	7	14	10
静岡県	17 439	8 923	8 516	49 100	25 145	23 955	17	10	7	11
愛知県	45 515	23 293	22 222	82 609	43 848	38 761	90	45	45	49
三重県	8 896	4 598	4 298	24 003	12 272	11 731	10	4	6	3
滋賀県	8 794	4 575	4 219	15 523	8 077	7 446	19	6	13	15
京都府	12 923	6 661	6 262	31 237	15 655	15 582	24	12	12	11
大阪府	53 351	27 391	25 960	108 534	57 258	51 276	90	49	41	48
兵庫県	30 535	15 615	14 920	67 954	34 741	33 213	64	30	34	41
奈良県	6 697	3 383	3 314	17 379	8 859	8 520	22	14	8	7
和歌山県	4 457	2 310	2 147	14 585	7 162	7 423	14	5	9	5
鳥取県	3 092	1 589	1 503	8 032	3 948	4 084	5	4	1	3
島根県	3 622	1 839	1 783	10 440	4 983	5 457	3	2	1	1
広島県	10 926	5 524	5 402	25 573	12 768	12 805	20	11	9	9
山口県	15 765	8 059	7 706	35 599	17 900	17 699	37	13	24	18
徳島県	6 777	3 437	3 340	21 270	10 255	11 015	10	6	4	6
香川県	3 547	1 834	1 713	11 331	5 525	5 806	6	2	4	4
愛媛県	5 059	2 614	2 445	13 778	6 885	6 893	10	3	7	7
高知県	6 557	3 265	3 292	20 392	9 935	10 457	6	2	4	4
福岡県	3 108	1 594	1 514	11 439	5 480	5 959	7	3	4	5
佐賀県	32 280	16 628	15 652	62 945	31 179	31 766	78	45	33	40
長崎県	4 824	2 436	2 388	11 381	5 515	5 866	13	6	7	4
熊本県	7 000	3 603	3 397	19 969	9 650	10 319	14	8	6	7
大分県	10 337	5 261	5 076	24 659	11 923	12 736	25	11	14	14
宮崎県	5 957	3 062	2 895	16 788	8 208	8 580	11	4	7	6
鹿児島県	6 000	3 053	2 947	16 445	8 103	8 342	13	8	5	4
鹿児島県	8 939	4 560	4 379	24 422	11 954	12 468	19	8	11	5
沖縄県	11 753	6 051	5 702	15 458	8 276	7 182	23	12	11	12
外国不詳	22	15	7	135	83	52	1	—	1	—
(再掲)	•	•	•	1 006	787	219	1	—	1	1
東京都	61 447	31 326	30 121	92 289	47 439	44 850	89	52	37	42
札幌市	9 586	4 917	4 669	24 576	12 032	12 544	24	14	10	17
仙台市	6 139	3 171	2 968	11 286	5 683	5 603	9	5	4	3
さいたま市	8 972	4 650	4 322	13 680	7 226	6 454	15	9	6	4
千葉市	5 232	2 735	2 497	11 462	6 329	5 133	5	2	3	3
横浜市	21 288	11 064	10 224	40 378	21 214	19 164	45	26	19	22
川崎市	10 391	5 314	5 077	13 968	7 458	6 510	22	14	8	11
相模原市	3 747	2 018	1 729	8 202	4 459	3 743	7	6	1	5
新潟市	4 079	2 041	2 038	10 659	5 392	5 267	10	3	7	7
静岡市	3 396	1 743	1 653	9 382	4 771	4 611	3	2	1	3
浜松市	4 288	2 180	2 108	10 044	5 139	4 905	6	2	4	3
名古屋市	14 796	7 577	7 219	26 616	13 962	12 654	29	11	18	16
京都府	7 075	3 587	3 488	16 934	8 389	8 545	10	4	6	4
大阪府	17 164	8 826	8 338	33 947	18 114	15 833	35	16	19	18
堺市	4 907	2 429	2 478	10 655	5 567	5 088	9	5	4	6
神戸市	7 886	4 051	3 835	18 220	9 176	9 044	14	8	6	9
岡山市	4 593	2 314	2 279	8 223	4 104	4 119	7	4	3	3
広島市	7 484	3 861	3 623	12 598	6 434	6 164	14	8	6	5
北九州市	5 267	2 698	2 569	13 274	6 479	6 795	14	7	7	6
福岡市	11 467	5 961	5 506	15 181	7 610	7 571	23	16	7	10
熊本市	5 110	2 596	2 514	8 646	4 230	4 416	12	5	7	7

注: 1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然 増 減 数	死 产 数			周 产 期 死 亡 数			婚 姻 件 数	離 婚 件 数	都 道 府 県 <sup>1)</sup>
	総 数	自然死産	人工死産	総 数	妊娠満22週 以後の死産	早期新生児 死亡			
△ 919 237	15 322	6 847	8 475	2 284	1 799	485	485 063	185 895	全 国
△ 54 005	601	248	353	89	63	26	17 618	8 781	北 海 道
△ 15 412	116	48	68	17	10	7	3 313	1 752	青 岩 手
△ 14 781	122	55	67	17	15	2	3 281	1 447	森 宮 城
△ 17 762	284	123	161	29	23	6	8 157	3 177	手 城 田
△ 14 139	79	46	33	14	14	-	2 247	1 043	秋 城 田
△ 12 190	93	52	41	17	10	7	2 946	1 181	形 島 城
△ 19 121	191	87	104	32	26	6	5 494	2 600	島 福 桦
△ 24 966	335	145	190	53	41	12	9 414	4 175	木 馬
△ 16 296	208	89	119	33	25	8	6 537	2 748	木 馬
△ 17 917	233	101	132	36	24	12	6 246	2 782	群 木 馬
△ 46 410	1 004	426	578	138	123	15	28 249	10 563	埼 玉 葉
△ 41 293	759	362	397	110	96	14	24 093	9 110	千 東 神 奈
△ 56 068	1 937	762	1 175	230	191	39	76 435	20 424	京 川 沼
△ 50 752	1 149	483	666	151	110	41	39 585	13 201	新 沖 潟
△ 23 118	219	102	117	35	29	6	6 352	2 472	潟 群 馬
△ 10 105	78	33	45	14	10	4	3 324	1 096	山 川 井 梨
△ 8 954	115	65	50	17	15	2	3 761	1 357	山 長 梨
△ 6 126	95	48	47	10	8	2	2 583	913	福 山 長
△ 7 053	101	43	58	25	23	2	2 781	1 167	井 梨 野
△ 18 394	197	94	103	32	29	3	6 728	2 626	梨 野 阪 岡
△ 16 561	201	99	102	41	35	6	6 263	2 625	長 岡 重 賀
△ 31 661	304	156	148	55	46	9	12 316	4 902	岐 静 愛 三 滋
△ 37 094	933	447	486	147	111	36	32 249	11 108	京 大 兵 奈 和 歌
△ 15 107	191	78	113	23	21	2	6 094	2 532	阪 庫 良 山
△ 6 729	184	99	85	45	31	14	5 304	1 901	重 賀
△ 18 314	279	126	153	42	35	7	9 028	3 644	都 阪 庫 良 山
△ 55 183	1 092	448	644	168	131	37	39 385	15 141	兵 奈 和 歌
△ 37 419	618	321	297	119	89	30	19 675	8 263	庫 良 山
△ 10 682	145	70	75	28	22	6	3 856	1 857	重 賀
△ 10 128	78	39	39	17	14	3	2 966	1 478	兵 奈 和 歌
△ 4 940	71	34	37	9	7	2	1 738	781	島 取 岩
△ 6 818	90	52	38	14	13	1	1 982	830	島 岩 広 岩
△ 14 647	258	125	133	49	40	9	6 753	2 908	島 岩 広 岩
△ 19 834	350	162	188	51	34	17	10 099	4 099	島 岩 広 岩
△ 14 493	141	70	71	24	21	3	4 189	1 817	島 岩 広 岩
△ 7 784	67	28	39	12	8	4	2 280	995	島 岩 姫 香
△ 8 719	98	35	63	19	13	6	3 327	1 440	島 岩 姫 香
△ 13 835	143	68	75	22	19	3	4 104	1 885	島 岩 姫 香
△ 8 331	71	33	38	13	9	4	2 071	1 074	島 岩 姫 香
△ 30 665	736	312	424	128	100	28	21 032	8 926	島 岩 姫 香
△ 6 557	85	43	42	16	12	4	2 609	1 159	佐 長 岩 姫 香
△ 12 969	181	93	88	23	17	6	4 114	1 902	佐 長 岩 姫 香
△ 14 322	278	130	148	34	24	10	5 981	2 781	佐 長 岩 姫 香
△ 10 831	142	62	80	16	12	4	3 608	1 736	佐 長 岩 姫 香
△ 10 445	157	79	78	18	14	4	3 443	1 777	佐 長 岩 姫 香
△ 15 483	220	104	116	20	16	4	5 065	2 497	鹿 沖 島 繩
△ 3 705	283	117	166	30	19	11	6 388	3 222	鹿 沖 島 繩
△ 113	9	5	4	1	1	-	·	·	外 国 詳
△ .	1	-	1	1	-	1	·	·	(再 掲)
△ 30 842	1 427	547	880	168	138	30	61 215	14 786	東 京 都 区 部
△ 14 990	281	101	180	40	30	10	8 114	3 577	札 幌 市
△ 5 147	149	60	89	15	13	2	4 878	1 559	仙 台 市
△ 4 708	186	88	98	26	23	3	6 265	1 748	さ い た ま 市
△ 6 230	119	59	60	14	12	2	3 917	1 364	千 葉 市
△ 19 090	464	195	269	68	50	18	16 042	5 106	横 浜 市
△ 3 577	192	77	115	23	14	9	9 659	2 148	川 崎 市
△ 4 455	95	37	58	9	7	2	2 696	1 110	相 模 原 市
△ 6 580	82	39	43	15	14	1	2 632	958	新 潟 市
△ 5 986	63	30	33	12	10	2	2 499	955	静 岡 市
△ 5 756	72	39	33	14	12	2	2 958	982	浜 松 市
△ 11 820	297	142	155	40	29	11	12 291	3 797	名 古 屋 市
△ 9 859	151	64	87	18	16	2	5 765	2 094	京 都 市
△ 16 783	408	141	267	59	46	13	16 789	5 327	大 阪 市
△ 5 748	95	38	57	15	9	6	3 367	1 353	堺 市
△ 10 334	172	82	90	27	22	5	5 580	2 327	神 戸 市
△ 3 630	122	54	68	21	18	3	3 073	1 190	岡 山 市
△ 5 114	176	79	97	21	16	5	4 992	1 808	广 岛 市
△ 8 007	137	60	77	27	21	6	3 569	1 514	北 九 州 市
△ 3 714	270	92	178	37	31	6	8 901	2 789	福 岡 市
△ 3 536	119	50	69	15	10	5	3 170	1 285	熊 本 市

第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区一指定都市再掲)別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生率 (人口千対) <sup>3)</sup>	死亡率 (人口千対) <sup>3)</sup>	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率 (出生千対)	自然増減率 (人口千対) <sup>3)</sup>	
全国 <sup>2)</sup>	5.7	13.3	1.8	0.9	△ 7.6	
北海道	4.5	15.4	2.3	1.5	△ 10.8	
青森県	4.4	17.7	2.2	1.4	△ 13.3	
岩手県	4.3	17.4	1.6	0.6	△ 13.0	
宮城县	5.1	13.1	1.9	0.6	△ 8.0	
秋田県	3.7	19.6	0.9	0.3	△ 15.9	
山形県	4.7	16.9	2.3	1.7	△ 12.2	
福島県	4.8	15.9	2.2	1.1	△ 11.1	
茨城県	5.1	14.3	2.6	1.2	△ 9.2	
栃木県	5.1	14.0	1.7	0.9	△ 8.9	
群馬県	5.2	15.0	2.0	1.5	△ 9.9	
埼玉県	5.6	12.2	1.4	0.5	△ 6.6	
千葉県	5.6	12.4	1.6	0.6	△ 6.8	
東京都	6.3	10.4	1.3	0.6	△ 4.2	
神奈川県	5.7	11.4	2.2	1.1	△ 5.7	
新潟県	4.8	15.9	2.2	1.3	△ 11.1	
富山県	5.2	15.6	1.2	1.0	△ 10.4	
石川県	5.6	13.9	1.2	0.3	△ 8.3	
福井県	6.1	14.6	0.7	0.5	△ 8.5	
山梨県	5.4	14.6	1.7	0.7	△ 9.2	
長野県	5.4	14.9	1.7	0.7	△ 9.5	
岐阜県	5.3	14.3	2.1	1.0	△ 9.0	
静岡県	5.1	14.4	1.0	0.6	△ 9.3	
愛知県	6.4	11.5	2.0	1.1	△ 5.2	
三重県	5.4	14.6	1.1	0.3	△ 9.2	
滋賀県	6.5	11.4	2.2	1.7	△ 4.9	
京都府	5.3	12.8	1.9	0.9	△ 7.5	
大阪府	6.3	12.8	1.7	0.9	△ 6.5	
兵庫県	5.9	13.1	2.1	1.3	△ 7.2	
奈良県	5.3	13.7	3.3	1.0	△ 8.4	
和歌山县	5.1	16.7	3.1	1.1	△ 11.6	
鳥取県	5.9	15.3	1.6	1.0	△ 9.4	
島根県	5.7	16.5	0.8	0.3	△ 10.8	
岡山県	6.1	14.2	1.8	0.8	△ 8.2	
広島県	5.9	13.4	2.3	1.1	△ 7.5	
山口県	5.4	16.9	1.5	0.9	△ 11.5	
徳島県	5.2	16.7	1.7	1.1	△ 11.5	
香川県	5.6	15.3	2.0	1.4	△ 9.7	
愛媛県	5.2	16.2	0.9	0.6	△ 11.0	
高知県	4.8	17.6	2.3	1.6	△ 12.8	
福井県	6.5	12.6	2.4	1.2	△ 6.1	
佐賀県	6.2	14.6	2.7	0.8	△ 8.4	
長崎県	5.7	16.1	2.0	1.0	△ 10.5	
熊本県	6.2	14.8	2.4	1.4	△ 8.6	
大分県	5.6	15.7	1.8	1.0	△ 10.2	
宮崎県	5.9	16.1	2.2	0.7	△ 10.2	
鹿児島県	5.9	16.1	2.1	0.6	△ 10.2	
沖縄県	8.2	10.8	2.0	1.0	△ 2.6	
(再掲)						
東京都	6.2	9.3	1.4	0.7	△ 3.1	
東京都区部	4.9	12.5	2.5	1.8	△ 7.6	
札幌市	5.6	10.3	1.5	0.5	△ 4.7	
仙台市	6.6	10.1	1.7	0.4	△ 3.5	
さいたま市	5.3	11.6	1.0	0.6	△ 6.3	
千葉市						
横浜市	5.6	10.7	2.1	1.0	△ 5.1	
川崎市	6.7	9.0	2.1	1.1	△ 2.3	
相模原市	5.2	11.3	1.9	1.3	△ 6.2	
新潟市	5.3	13.9	2.5	1.7	△ 8.6	
静岡市	5.1	14.0	0.9	0.9	△ 8.9	
浜松市	5.5	13.0	1.4	0.7	△ 7.4	
名古屋市	6.3	11.4	2.0	1.1	△ 5.1	
京都府	4.9	11.8	1.4	0.6	△ 6.9	
大阪市	6.1	12.2	2.0	1.0	△ 6.0	
堺市	6.1	13.2	1.8	1.2	△ 7.1	
神戸市	5.3	12.2	1.8	1.1	△ 6.9	
岡山市	6.4	11.5	1.5	0.7	△ 5.1	
広島市	6.3	10.7	1.9	0.7	△ 4.3	
北九州市	5.8	14.6	2.7	1.1	△ 8.8	
福岡市	6.9	9.2	2.0	0.9	△ 2.2	
熊本市	6.9	11.7	2.3	1.4	△ 4.8	

注: 1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2) 全国には住所地が外国・不詳を含む。

3) 人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁) 参照。

死産率 <sup>4)</sup>	自然死産率 <sup>4)</sup> (出産 千対)	人工死産率 <sup>4)</sup> (出産 千対)	周産期死亡率 <sup>5)</sup>	婚姻率 (人口 千対) <sup>3)</sup>	離婚率 (人口 千対) <sup>3)</sup>	合計特殊 <sup>6)</sup> 出生率	都道府県 <sup>1)</sup>
21.8	9.8	12.1	3.3	4.0	1.55	1.15	全国 <sup>2)</sup>
25.8	10.7	15.2	3.9	3.5	1.76	1.01	北海道
22.2	9.2	13.0	3.3	2.9	1.51	1.14	森青
24.3	11.0	13.4	3.5	2.9	1.28	1.09	岩宮
24.6	10.7	14.0	2.6	3.7	1.43	1.00	手宮
23.5	13.7	9.8	4.2	2.5	1.17	1.04	秋田
19.4	10.9	8.6	3.6	2.9	1.18	1.17	形島
22.7	10.3	12.4	3.9	3.2	1.51	1.15	福島
23.4	10.1	13.3	3.8	3.5	1.54	1.16	茨城
22.0	9.4	12.6	3.6	3.6	1.50	1.15	栃木
24.4	10.6	13.8	3.8	3.4	1.54	1.20	群馬
24.5	10.4	14.1	3.4	4.0	1.49	1.09	埼玉
22.0	10.5	11.5	3.2	4.0	1.50	1.09	千葉
22.5	8.8	13.6	2.7	5.7	1.52	0.96	東京
21.9	9.2	12.7	2.9	4.4	1.48	1.08	神奈
21.6	10.0	11.5	3.5	3.1	1.19	1.14	新潟
15.1	6.4	8.7	2.8	3.4	1.13	1.29	富山
18.6	10.5	8.1	2.8	3.5	1.26	1.23	石川
21.2	10.7	10.5	2.3	3.6	1.27	1.46	福井
23.7	10.1	13.6	6.0	3.6	1.52	1.26	山梨
18.4	8.8	9.6	3.0	3.5	1.35	1.30	長野
20.0	9.9	10.2	4.2	3.4	1.42	1.27	岐阜
17.1	8.8	8.3	3.1	3.6	1.44	1.19	静岡
20.1	9.6	10.5	3.2	4.5	1.55	1.22	愛知
21.0	8.6	12.4	2.6	3.7	1.54	1.24	三重
20.5	11.0	9.5	5.1	3.9	1.40	1.32	滋賀
21.1	9.5	11.6	3.2	3.7	1.49	1.05	京都
20.1	8.2	11.8	3.1	4.7	1.79	1.14	大阪
19.8	10.3	9.5	3.9	3.8	1.59	1.23	兵庫
21.2	10.2	11.0	4.2	3.0	1.47	1.19	奈良
17.2	8.6	8.6	3.8	3.4	1.70	1.24	和歌山
22.4	10.7	11.7	2.9	3.3	1.49	1.43	鳥取
24.2	14.0	10.2	3.9	3.1	1.32	1.43	島根
23.1	11.2	11.9	4.5	3.8	1.62	1.27	岡山
21.7	10.1	11.7	3.2	3.8	1.54	1.29	広島
20.4	10.1	10.3	3.5	3.3	1.44	1.36	山口
18.5	7.7	10.8	3.4	3.4	1.47	1.32	福岡
19.0	6.8	12.2	3.7	3.7	1.60	1.36	大分
21.3	10.1	11.2	3.3	3.3	1.50	1.28	宮崎
22.3	10.4	12.0	4.2	3.2	1.65	1.25	鹿児島
22.3	9.4	12.8	4.0	4.2	1.79	1.22	沖縄
17.3	8.8	8.6	3.3	3.4	1.49	1.41	(再掲)
25.2	13.0	12.3	3.3	3.3	1.54	1.39	佐賀
26.2	12.2	13.9	3.3	3.6	1.67	1.39	長崎
23.3	10.2	13.1	2.7	3.4	1.63	1.37	熊本
25.5	12.8	12.7	3.0	3.4	1.74	1.43	大分
24.0	11.4	12.7	2.2	3.3	1.65	1.38	宮崎
23.5	9.7	13.8	2.5	4.4	2.24	1.54	鹿児島
22.7	8.7	14.0	2.7	6.2	1.50	...	東京都
28.5	10.2	18.2	4.2	4.1	1.82	...	東京府
23.7	9.5	14.2	2.4	4.5	1.42	...	東京市
20.3	9.6	10.7	2.9	4.6	1.29	...	さいたま市
22.2	11.0	11.2	2.7	4.0	1.38	...	千葉市
21.3	9.0	12.4	3.2	4.3	1.35	...	横浜市
18.1	7.3	10.9	2.2	6.2	1.38	...	川崎市
24.7	9.6	15.1	2.4	3.7	1.53	...	相模原市
19.7	9.4	10.3	3.7	3.4	1.25	...	新潟市
18.2	8.7	9.5	3.5	3.7	1.42	...	静岡市
16.5	8.9	7.6	3.3	3.8	1.27	...	浜松市
19.7	9.4	10.3	2.7	5.3	1.63	...	名古屋市
20.9	8.9	12.0	2.5	4.0	1.46	...	京都府
23.2	8.0	15.2	3.4	6.0	1.91	...	大阪市
19.0	7.6	11.4	3.1	4.2	1.68	...	堺市
21.3	10.2	11.2	3.4	3.7	1.56	...	神戸市
25.9	11.5	14.4	4.6	4.3	1.67	...	山口市
23.0	10.3	12.7	2.8	4.2	1.53	...	広島市
25.4	11.1	14.2	5.1	3.9	1.67	...	福岡市
23.0	7.8	15.2	3.2	5.4	1.68	...	北九州市
22.8	9.6	13.2	2.9	4.3	1.74	...	熊本市

注: 4) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

6) 分母に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口④、⑤」(52、53頁) 参照。

第10表 主な死因<sup>1)</sup> (死因順位第10位まで) の死亡数・死亡率(人口10万対)<sup>2)</sup>、都道府県(特別区-指定都市再掲)別

都道府県 <sup>3)</sup>	全死因		02100 <sup>4)</sup> 悪性新生物<腫瘍>		09200 心疾患(高血圧性を除く)		18100 老衰		09300 脳血管疾患		10200 肺炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全国 <sup>5)</sup>	1 605 298	1 334.5	384 099	319.3	226 277	188.1	206 882	172.0	102 808	85.5	80 171	66.6
北海道	76 663	1 539.4	20 360	408.8	10 598	212.8	7 739	155.4	4 927	98.9	3 941	79.1
青森県	20 511	1 772.8	5 062	437.5	2 834	244.9	2 443	211.1	1 439	124.4	1 359	117.5
岩手県	19 677	1 735.2	4 517	398.3	2 861	252.3	2 654	234.0	1 812	159.8	892	78.7
宮城县	29 004	1 307.1	7 138	321.7	4 160	187.5	4 040	182.1	2 417	108.9	1 078	48.6
秋田県	17 421	1 955.2	4 081	458.0	2 133	239.4	2 293	257.4	1 376	154.4	809	90.8
山形県	16 889	1 687.2	3 811	380.7	2 425	242.3	2 816	281.3	1 180	117.9	751	75.0
福島県	27 337	1 585.7	6 132	355.7	3 901	226.3	3 457	200.5	2 101	121.9	1 325	76.9
茨城県	38 942	1 433.8	9 193	338.5	5 512	202.9	4 940	181.9	2 873	105.8	2 350	86.5
栃木県	25 557	1 396.6	5 997	327.7	3 730	203.8	3 249	177.5	2 058	112.5	1 390	76.0
群馬県	27 251	1 504.7	6 146	339.4	3 677	203.0	3 192	176.3	1 910	105.5	1 597	88.2
埼玉県	86 365	1 219.3	21 103	297.9	12 030	169.8	10 507	148.3	5 107	72.1	5 173	73.0
千葉県	75 057	1 239.2	18 390	303.6	11 310	186.7	8 970	148.1	4 839	79.9	4 240	70.0
東京都	140 273	1 041.9	34 599	257.0	20 579	152.9	19 381	144.0	8 383	62.3	6 383	47.4
神奈川県	102 078	1 141.7	25 338	283.4	14 715	164.6	15 804	176.8	6 083	68.0	4 255	47.6
新潟県	33 059	1 590.9	7 694	370.3	4 172	200.8	4 657	224.1	2 652	127.6	1 193	57.4
富山県	15 183	1 558.8	3 584	368.0	1 904	195.5	2 253	231.3	1 113	114.3	654	67.1
石川県	15 032	1 393.1	3 547	328.7	2 015	186.7	1 955	181.2	1 074	99.5	629	58.3
福井県	10 509	1 457.6	2 344	325.1	1 534	212.8	1 321	183.2	673	93.3	621	86.1
山梨県	11 206	1 457.2	2 478	322.2	1 488	193.5	1 455	189.2	708	92.1	501	65.1
長野県	28 906	1 486.2	6 351	326.5	3 935	202.3	4 382	225.3	2 071	106.5	1 044	53.7
岐阜県	26 392	1 429.7	6 131	332.1	3 554	192.5	3 943	213.6	1 591	86.2	1 115	60.4
静岡県	49 100	1 439.5	10 924	320.3	6 651	195.0	8 590	251.8	3 656	107.2	2 136	62.6
愛知県	82 609	1 153.8	20 515	286.5	8 588	119.9	12 058	168.4	4 921	68.7	3 487	48.7
三重県	24 003	1 455.6	5 373	325.8	3 690	223.8	3 809	231.0	1 398	84.8	1 069	64.8
滋賀県	15 523	1 141.4	3 827	281.4	2 211	162.6	1 776	130.6	912	67.1	659	48.5
京都府	31 237	1 279.7	7 851	321.6	5 019	205.6	3 756	153.9	1 953	80.0	1 283	52.6
大阪府	108 534	1 284.0	26 629	315.0	17 112	202.4	11 212	132.6	5 620	66.5	6 697	79.2
兵庫県	67 954	1 305.8	16 567	318.4	9 807	188.5	8 506	163.5	4 177	80.3	3 167	60.9
奈良県	17 379	1 371.7	4 307	339.9	2 909	229.6	2 127	167.9	998	78.8	975	77.0
和歌山县	14 585	1 674.5	3 317	380.8	2 354	270.3	2 143	246.0	754	86.6	888	102.0
鳥取県	8 032	1 529.9	1 875	357.1	987	188.0	1 134	216.0	619	117.9	278	53.0
島根県	10 440	1 654.5	2 369	375.4	1 318	208.9	1 444	228.8	681	107.9	359	56.9
岡山県	25 573	1 424.7	5 686	316.8	3 373	187.9	3 242	180.6	1 532	85.3	1 421	79.2
広島県	35 599	1 340.8	8 342	314.2	5 772	217.4	4 166	156.9	2 234	84.1	1 680	63.3
山口県	21 270	1 688.1	4 908	389.5	3 454	274.1	2 463	195.5	1 425	113.1	1 486	117.9
徳島県	11 331	1 671.2	2 456	362.2	1 691	249.4	1 294	190.9	650	95.9	777	114.6
香川県	13 778	1 532.6	2 953	328.5	2 210	245.8	1 998	222.2	785	87.3	481	53.5
愛媛県	20 392	1 619.7	4 478	355.7	3 508	278.6	2 898	230.2	1 407	111.8	980	77.8
高知県	11 439	1 762.6	2 488	383.4	1 649	254.1	1 363	210.0	758	116.8	714	110.0
福岡県	62 945	1 261.7	16 056	321.8	6 844	137.2	6 031	120.9	3 634	72.8	3 219	64.5
佐賀県	11 381	1 464.7	2 655	341.7	1 439	185.2	1 354	174.3	649	83.5	773	99.5
長崎県	19 969	1 614.3	4 760	384.8	3 002	242.7	2 038	164.8	1 148	92.8	1 161	93.9
熊本県	24 659	1 477.5	5 511	330.2	3 694	221.3	2 976	178.3	1 530	91.7	1 051	63.0
大分県	16 788	1 574.9	3 718	348.8	2 200	206.4	2 116	198.5	1 122	105.3	833	78.1
宮崎県	16 445	1 610.7	3 605	353.1	2 384	233.5	1 850	181.2	1 144	112.0	1 066	104.4
鹿児島県	24 422	1 614.1	5 337	352.7	3 235	213.8	3 046	201.3	1 674	110.6	1 586	104.8
沖縄県	15 458	1 075.7	3 508	244.1	2 013	140.1	2 034	141.5	1 009	70.2	618	43.0
外国人	135	•	20	•	15	•	1	•	4	•	8	•
(再掲)												
東京都区部	92 289	934.7	22 984	232.8	13 519	136.9	12 715	128.8	5 556	56.3	4 003	40.5
札幌市	24 576	1 248.8	6 792	345.1	3 021	153.5	2 389	121.4	1 509	76.7	1 260	64.0
仙台市	11 286	1 029.7	2 896	264.2	1 483	135.3	1 517	138.4	906	82.7	371	33.9
さいたま市	13 680	1 013.3	3 149	233.3	1 635	121.1	2 156	159.7	764	56.6	802	59.4
千葉市	11 462	1 163.7	2 911	295.5	1 551	157.5	1 287	130.7	762	77.4	597	60.6
横浜市	40 378	1 070.8	10 064	266.9	5 907	156.6	6 697	177.6	2 254	59.8	1 544	40.9
川崎市	13 968	900.0	3 502	225.6	1 918	123.6	2 027	130.6	900	58.0	618	39.8
相模原市	8 202	1 132.9	2 032	280.7	1 256	173.5	1 216	168.0	470	64.9	396	54.7
新潟市	10 659	1 391.5	2 627	343.0	1 374	179.4	1 357	177.2	830	108.4	397	51.8
静岡市	9 382	1 396.1	2 135	317.7	1 285	191.2	1 671	248.7	683	101.6	351	52.2
浜松市	10 044	1 296.0	2 083	268.8	1 246	160.8	2 152	277.7	757	97.7	361	46.6
名古屋市	26 616	1 141.8	6 564	281.6	2 741	117.6	3 806	163.3	1 511	64.8	1 095	47.0
京都府	16 934	1 178.4	4 293	298.7	2 680	186.5	1 912	133.1	1 023	71.2	701	48.8
大阪府	33 947	1 215.9	8 067	288.9	4 784	171.3	3 360	120.3	1 672	59.9	2 308	82.7
堺市	10 655	1 320.3	2 639	327.0	1 508	186.9	1 181	146.3	630	78.1	723	89.6
神戸市	18 220	1 221.2	4 487	300.7	2 595	173.9	2 065	138.4	1 117	74.9	818	54.8
岡山市	8 223	1 153.3	1 877	263.3	980	137.4	1 115	156.4	497	69.7	385	54.0
広島市	12 598	1 067.6	3 191	270.4	2 014	170.7	1 423	120.6	783	66.4	548	46.4
北九州市	13 274	1 461.9	3 426	377.3	1 360	149.8	1 268	139.6	750	82.6	711	78.3
福岡市	15 181	916.2	4 076	246.0	1 573	94.9	1 496	90.3	931	56.2	590	35.6
熊本市	8 646	1 173.1	2 078	282.0	1 181	160.2	990	134.3	493	66.9	337	45.7

注：1) 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。

2) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」（52頁）参照。

3) 都道府県別の表章は死者者の住所による。

4) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

5) 全国には住所地不詳を含む。

10601 誤嚥性肺炎		20100 不慮の事故		22201 新型コロナウイルス感染症		14200 腎不全		06400 アルツハイマー病		都道府県 <sup>3)</sup>
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	
63 665	52.9	45 689	38.0	35 865	29.8	29 661	24.7	25 590	21.3	全国 <sup>5)</sup>
2 101	42.2	2 050	41.2	1 818	36.5	1 878	37.7	1 396	28.0	北海道
562	48.6	593	51.3	515	44.5	416	36.0	515	44.5	青森県
657	57.9	560	49.4	560	49.4	374	33.0	453	39.9	岩手県
923	41.6	723	32.6	642	28.9	494	22.3	641	28.9	宮城県
678	76.1	483	54.2	443	49.7	328	36.8	559	62.7	秋田県
583	58.2	387	38.7	358	35.8	370	37.0	467	46.7	山形県
726	42.1	920	53.4	725	42.1	474	27.5	553	32.1	福島県
1 192	43.9	1 107	40.8	979	36.0	660	24.3	404	14.9	茨城県
751	41.0	622	34.0	609	33.3	441	24.1	376	20.5	栃木県
1 127	62.2	794	43.8	692	38.2	463	25.6	490	27.1	群馬県
2 831	40.0	1 917	27.1	2 018	28.5	1 416	20.0	1 184	16.7	埼玉県
2 776	45.8	1 702	28.1	1 582	26.1	1 315	21.7	823	13.6	千葉県
5 163	38.3	3 765	28.0	2 964	22.0	2 261	16.8	1 850	13.7	東京都
4 399	49.2	3 421	38.3	2 053	23.0	1 631	18.2	1 395	15.6	神奈川県
1 080	52.0	980	47.2	586	28.2	510	24.5	1 091	52.5	新潟県
573	58.8	589	60.5	289	29.7	273	28.0	297	30.5	山梨県
702	65.1	639	59.2	263	24.4	246	22.8	270	25.0	福井県
504	69.9	371	51.5	233	32.3	200	27.7	207	28.7	山口県
368	47.9	421	54.7	288	37.5	225	29.3	233	30.3	徳島県
1 010	51.9	1 016	52.2	668	34.3	445	22.9	482	24.8	香川県
1 261	68.3	975	52.8	611	33.1	465	25.2	359	19.4	岡山県
1 890	55.4	1 376	40.3	1 088	31.9	920	27.0	562	16.5	広島県
3 995	55.8	2 344	32.7	1 612	22.5	1 329	18.6	850	11.9	福井県
889	53.9	665	40.3	497	30.1	443	26.9	286	17.3	愛媛県
714	52.5	550	40.4	323	23.8	293	21.5	360	26.5	滋賀県
1 354	55.5	636	26.1	659	27.0	556	22.8	592	24.3	京都府
5 712	67.6	2 926	34.6	2 230	26.4	2 202	26.0	1 113	13.2	大阪府
2 715	52.2	2 024	38.9	1 500	28.8	1 298	24.9	936	18.0	兵庫県
719	56.7	423	33.4	348	27.5	311	24.5	213	16.8	奈良県
610	70.0	439	50.4	289	33.2	277	31.8	153	17.6	和歌山県
288	54.9	256	48.8	148	28.2	144	27.4	211	40.2	鳥取県
498	78.9	320	50.7	222	35.2	223	35.3	262	41.5	島根県
1 150	64.1	878	48.9	565	31.5	468	26.1	449	25.0	岡山県
1 397	52.6	1 089	41.0	758	28.5	749	28.2	574	21.6	広島県
718	57.0	498	39.5	477	37.9	448	35.6	406	32.2	山口県
506	74.6	372	54.9	315	46.5	225	33.2	135	19.9	徳島県
851	94.7	395	43.9	335	37.3	313	34.8	261	29.0	香川県
769	61.1	673	53.5	437	34.7	349	27.7	328	26.1	愛媛県
423	65.2	337	51.9	328	50.5	252	38.8	166	25.6	高知県
3 045	61.0	1 810	36.3	1 461	29.3	1 232	24.7	1 224	24.5	岡崎市
571	73.5	282	36.3	276	35.5	239	30.8	181	23.3	佐賀県
755	61.0	572	46.2	445	36.0	386	31.2	309	25.0	長崎県
1 282	76.8	698	41.8	657	39.4	521	31.2	521	31.2	熊本県
731	68.6	550	51.6	467	43.8	370	34.7	394	37.0	大分県
564	55.2	500	49.0	467	45.7	361	35.4	367	35.9	宮崎県
1 014	67.0	707	46.7	689	45.5	524	34.6	504	33.3	鹿児島県
524	36.5	274	19.1	367	25.5	338	23.5	183	12.7	沖縄県
1	•	9	•	1	•	-	•	3	•	国外
3 432	34.8	2 517	25.5	1 772	17.9	1 500	15.2	1 157	11.7	(再掲)
718	36.5	598	30.4	573	29.1	570	29.0	424	21.5	東京都
363	33.1	245	22.4	229	20.9	192	17.5	294	26.8	区部
470	34.8	312	23.1	298	22.1	210	15.6	214	15.9	札幌市
505	51.3	261	26.5	269	27.3	212	21.5	121	12.3	仙台市
1 765	46.8	1 420	37.7	791	21.0	584	15.5	540	14.3	横浜市
610	39.3	491	31.6	277	17.8	234	15.1	176	11.3	川崎市
341	47.1	235	32.5	167	23.1	141	19.5	129	17.8	相模原市
371	48.4	265	34.6	168	21.9	173	22.6	284	37.1	新潟市
427	63.5	262	39.0	168	25.0	156	23.2	70	10.4	静岡市
460	59.4	311	40.1	220	28.4	211	27.2	145	18.7	浜松市
1 388	59.5	708	30.4	499	21.4	425	18.2	326	14.0	名古屋市
740	51.5	342	23.8	369	25.7	299	20.8	348	24.2	京都府
1 867	66.9	1 048	37.5	683	24.5	721	25.8	282	10.1	大阪市
628	77.8	254	31.5	220	27.3	203	25.2	84	10.4	堺市
725	48.6	550	36.9	456	30.6	327	21.9	246	16.5	神戸市
314	44.0	237	33.2	154	21.6	154	21.6	154	21.6	岡山市
501	42.5	337	28.6	223	18.9	238	20.2	191	16.2	広島市
596	65.6	365	40.2	309	34.0	263	29.0	246	27.1	福岡市
774	46.7	418	25.2	296	17.9	273	16.5	287	17.3	熊本市
499	67.7	236	32.0	228	30.9	173	23.5	159	21.6	市

(参考表) 主な死因<sup>1)</sup>の死亡数・死亡率(人口10万対)<sup>2)</sup>、都道府県(特別区一指定都市再掲)別

令和6年(2024)

都道府県 <sup>3)</sup>	04100 <sup>4)</sup> 糖尿病		05100 血管性及び詳細不明 の認知症		20200 自殺	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全国 <sup>5)</sup>	14 945	12.4	24 667	20.5	19 594	16.3
北海道	710	14.3	1 401	28.1	920	18.5
青森県	229	19.8	435	37.6	219	18.9
岩手県	208	18.3	260	22.9	253	22.3
宮城県	255	11.5	493	22.2	379	17.1
秋田県	184	20.7	348	39.1	178	20.0
山形県	106	10.6	322	32.2	156	15.6
福島県	305	17.7	581	33.7	337	19.5
茨城県	404	14.9	561	20.7	451	16.6
栃木県	233	12.7	410	22.4	303	16.6
群馬県	276	15.2	512	28.3	338	18.7
埼玉県	841	11.9	1 189	16.8	1 191	16.8
千葉県	982	16.2	993	16.4	927	15.3
東京都	1 295	9.6	1 938	14.4	1 966	14.6
神奈川県	724	8.1	1 398	15.6	1 322	14.8
新潟県	315	15.2	844	40.6	426	20.5
富山県	145	14.9	307	31.5	146	15.0
石川県	168	15.6	263	24.4	140	13.0
福井県	103	14.3	196	27.2	103	14.3
山梨県	116	15.1	190	24.7	131	17.0
長野県	273	14.0	656	33.7	334	17.2
岐阜県	212	11.5	402	21.8	309	16.7
静岡県	486	14.2	752	22.0	527	15.5
愛知県	558	7.8	916	12.8	1 120	15.6
三重県	239	14.5	414	25.1	253	15.3
滋賀県	133	9.8	251	18.5	217	16.0
京都府	256	10.5	583	23.9	342	14.0
大阪府	966	11.4	1 482	17.5	1 472	17.4
兵庫県	636	12.2	1 063	20.4	811	15.6
奈良県	141	11.1	275	21.7	180	14.2
和歌山县	94	10.8	118	13.5	140	16.1
鳥取県	76	14.5	117	22.3	76	14.5
島根県	82	13.0	237	37.6	103	16.3
岡山県	218	12.1	287	16.0	272	15.2
広島県	372	14.0	693	26.1	436	16.4
山口県	171	13.6	295	23.4	239	19.0
徳島県	133	19.6	182	26.8	125	18.4
香川県	163	18.1	126	14.0	152	16.9
愛媛県	178	14.1	232	18.4	214	17.0
高知県	100	15.4	121	18.6	126	19.4
福岡県	699	14.0	1 057	21.2	813	16.3
佐賀県	107	13.8	134	17.2	94	12.1
長崎県	139	11.2	278	22.5	172	13.9
熊本県	200	12.0	416	24.9	254	15.2
大分県	162	15.2	303	28.4	172	16.1
宮崎県	165	16.2	258	25.3	187	18.3
鹿児島県	218	14.4	189	12.5	259	17.1
沖縄県	158	11.0	180	12.5	255	17.7
外国	-	•	2	•	6	•
(再掲)						
東京都区部	839	8.5	1 177	11.9	1 354	13.7
札幌市	218	11.1	459	23.3	348	17.7
仙台市	120	10.9	172	15.7	175	16.0
さいたま市	108	8.0	175	13.0	224	16.6
千葉市	144	14.6	143	14.5	143	14.5
横浜市	246	6.5	509	13.5	499	13.2
川崎市	102	6.6	175	11.3	222	14.3
相模原市	59	8.1	116	16.0	128	17.7
新潟市	83	10.8	259	33.8	125	16.3
静岡市	100	14.9	103	15.3	89	13.2
浜松市	77	9.9	153	19.7	130	16.8
名古屋市	184	7.9	312	13.4	353	15.1
京都都市	145	10.1	317	22.1	194	13.5
大阪都市	320	11.5	387	13.9	518	18.6
堺市	92	11.4	108	13.4	141	17.5
神戸市	164	11.0	313	21.0	232	15.5
岡山市	75	10.5	88	12.3	98	13.7
広島市	131	11.1	242	20.5	196	16.6
北九州市	184	20.3	268	29.5	162	17.8
福岡市	179	10.8	251	15.1	215	13.0
熊本市	77	10.4	121	16.4	114	15.5

注: 1) 本表は、第10表で表章していない死因のうち、主な死因について掲載している。

2) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考3 諸率の算出に用いた人口②、③」(52頁) 参照。

3) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。

4) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

5) 全国には住所地不詳を含む。

## 参 考

### 1 合計特殊出生率について

#### (1) 期間合計特殊出生率とコーント合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
- 人口動態統計の合計特殊出生率は、日本人女性一人に対して将来の日本人が何人になるかをみる指標であり、日本人人口の再生産の状況を示すという意味で適切な指標である。

##### A 期間合計特殊出生率

ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

##### B コーント合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーント）の女性の各年齢（15～49歳）の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーント合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代（コーント）によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーント合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

#### (2) 令和6年における状況

コーント合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーント合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した<sup>注)</sup>。

例えば1985～1989年生まれ（令和6年時点で35～39歳の世代）の令和6年におけるコーント合計特殊出生率は1.38であり、令和6年の期間合計特殊出生率（1.15）を上回っている。

注）各年の各年齢別出生率を合計した、より精密なコーント合計特殊出生率は、国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

母の年齢	平成6年 (1994)	11年 (1999)	16年 (2004)	21年 (2009)	26年 (2014)	令和元年 (2019)	令和6年 (2024)
	1.50	1.34	1.29	1.37	1.42	1.36	1.15
15～19歳	0.0189	0.0242	0.0275	0.0249	0.0224	0.0137	0.0082
20～24	0.2144	0.1904	0.1859	0.1779	0.1487	0.1243	0.0764
25～29	0.6333	0.5012	0.4388	0.4320	0.4204	0.3858	0.3064
30～34	0.4882	0.4583	0.4364	0.4755	0.5034	0.4940	0.4369
35～39	0.1307	0.1501	0.1755	0.2217	0.2747	0.2805	0.2565
40～44	0.0142	0.0177	0.0239	0.0354	0.0516	0.0609	0.0608
45～49	0.0004	0.0005	0.0006	0.0009	0.0014	0.0017	0.0021

② 各世代(コーホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和50～54年 生まれ (1975～1979)	昭和55～59年 生まれ (1980～1984)	昭和60～平成 元年生まれ (1985～1989)	平成2～6年 生まれ (1990～1994)	平成7～11年 生まれ (1995～1999)	平成12～16年 生まれ (2000～2004)	平成17～21年 生まれ (2005～2009)
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0189	0.0242	0.0275	0.0249	0.0224	0.0137	0.0082
20～24	0.1904	0.1859	0.1779	0.1487	0.1243	0.0764	
25～29	0.4388	0.4320	0.4204	0.3858	0.3064		
30～34	0.4755	0.5034	0.4940	0.4369			
35～39	0.2747	0.2805	0.2565				
40～44	0.0609	0.0608					
45～49	0.0021						
コーホート 合計特殊出生率	1.46	1.49	1.38	1.00	0.45	0.09	0.01

③ コーホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和50～54年 生まれ (1975～1979)	昭和55～59年 生まれ (1980～1984)	昭和60～平成 元年生まれ (1985～1989)	平成2～6年 生まれ (1990～1994)	平成7～11年 生まれ (1995～1999)	平成12～16年 生まれ (2000～2004)	平成17～21年 生まれ (2005～2009)
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
15～24	0.21	0.21	0.21	0.17	0.15	0.09	
15～29	0.65	0.64	0.63	0.56	0.45		
15～34	1.12	1.15	1.12	1.00			
15～39	1.40	1.43	1.38				
15～44	1.46	1.49					
15～49	1.46						

## 2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児死亡率 (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率
日本	2024) *5.7	'24) *13.3	'24) *1.8	'24) *4.0	'24) *1.55	'24) *1.15
韓国	'24) *4.7	'24) *7.0	'21) 2.4	'24) 4.4	'24) 1.8	'24) *0.75
シンガポール	'24) 7.4	'24) 6.0	'24) 2.3	'23) 6.4	'23) 1.7	'24) 0.97
アメリカ	'23) 10.7	'23) 9.2	'23) 5.6	'23) 6.1	'23) 2.4	'23) 1.62
フランス	'21) 10.7	'21) 9.8	'20) 3.4	'20) 2.3	'16) 1.93	'23) *1.66
ドイツ	'23) 8.2	'23) 12.2	'23) 3.2	'23) 4.3	'23) 1.53	'22) 1.46
イタリア	'22) 6.7	'22) 12.1	'22) 2.3	'22) 3.2	'22) 1.40	'22) 1.24
スウェーデン	'22) 10.0	'22) 9.1	'22) 2.2	'22) 4.6	'21) 2.02	'22) 1.53
イギリス	'22) 10.0	'22) 9.7	'22) 3.9	'20) 1.3	'22) 1.33	'22) 1.48

注：\*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター (National Center for Health Statistics) 資料

(4) 欧州各国は、国連統計部 (UNSD) , Demographic Yearbook 2023

ただし、フランスの合計特殊出生率は、欧州連合統計局 (Eurostat) 資料

## 3 諸率の算出に用いた人口

### ① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	令和6年(2024) 総数			令和5年(2023) 総数
		男	女	
総数	人 120 295 592	人 58 449 924	人 61 845 668	人 121 193 394
0～4歳	3 841 340	1 966 706	1 874 634	4 001 276
5～9	4 619 717	2 365 098	2 254 619	4 751 751
10～14	5 102 908	2 613 989	2 488 919	5 173 342
15～19	5 325 159	2 730 673	2 594 486	5 376 131
20～24	5 689 679	2 920 569	2 769 110	5 758 338
25～29	5 909 278	3 012 571	2 896 707	5 944 639
30～34	5 928 159	3 026 810	2 901 349	5 964 027
35～39	6 537 054	3 331 526	3 205 528	6 749 172
40～44	7 368 780	3 746 795	3 621 985	7 518 522
45～49	8 542 863	4 342 877	4 199 986	8 925 098
50～54	9 607 542	4 868 960	4 738 582	9 472 665
55～59	8 338 515	4 191 326	4 147 189	8 136 191
60～64	7 458 486	3 707 153	3 751 333	7 403 707
65～69	7 191 534	3 507 585	3 683 949	7 259 026
70～74	8 143 258	3 848 013	4 295 245	8 763 679
75～79	7 845 913	3 548 296	4 297 617	7 436 287
80～84	6 111 781	2 543 243	3 568 538	5 870 479
85～89	3 930 254	1 437 318	2 492 936	3 965 199
90～94	2 083 000	599 000	1 483 000	2 041 000
95～99	633 000	130 000	503 000	596 000
100歳以上	87 000	11 000	77 000	87 000

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人口）

都道府県	総 数	男	女
全 国	人 120 295 592	人 58 449 924	人 61 845 668
北 海 道	4 980 000	2 351 000	2 629 000
青 森 県	1 157 000	546 000	611 000
岩 手 県	1 134 000	548 000	586 000
宫 城 県	2 219 000	1 082 000	1 137 000
秋 田 県	891 000	422 000	469 000
山 形 県	1 001 000	487 000	514 000
福 島 県	1 724 000	853 000	872 000
茨 城 県	2 716 000	1 355 000	1 362 000
栃 木 県	1 830 000	914 000	916 000
群 馬 県	1 811 000	894 000	917 000
埼 玉 県	7 083 000	3 509 000	3 574 000
千 葉 県	6 057 000	2 998 000	3 059 000
東 京 市	13 463 000	6 599 000	6 864 000
神 奈 川 市	8 941 000	4 430 000	4 512 000
新 潟 市	2 078 000	1 011 000	1 066 000
富 山 市	974 000	474 000	500 000
石 川 市	1 079 000	523 000	556 000
福 井 市	721 000	353 000	368 000
山 梨 市	769 000	378 000	391 000
長 野 市	1 945 000	953 000	992 000
岐 阜 市	1 846 000	896 000	950 000
静 岡 市	3 411 000	1 682 000	1 729 000
愛 知 市	7 160 000	3 565 000	3 595 000
三 重 市	1 649 000	804 000	845 000
滋 賀 市	1 360 000	669 000	691 000
京 都 市	2 441 000	1 162 000	1 279 000
大 阪 市	8 453 000	4 032 000	4 421 000
兵 庫 市	5 204 000	2 468 000	2 737 000
奈 良 市	1 267 000	595 000	672 000
和 歌 山 市	871 000	411 000	460 000
鳥 取 市	525 000	252 000	273 000
島 根 市	631 000	306 000	325 000
岡 山 市	1 795 000	863 000	932 000
広 島 市	2 655 000	1 286 000	1 369 000
山 口 市	1 260 000	599 000	661 000
徳 島 市	678 000	325 000	353 000
香 川 市	899 000	434 000	465 000
愛 媛 市	1 259 000	597 000	661 000
高 知 市	649 000	307 000	342 000
福 岡 市	4 989 000	2 359 000	2 630 000
佐 賀 市	777 000	369 000	408 000
長 崎 市	1 237 000	583 000	654 000
熊 本 市	1 669 000	793 000	877 000
大 分 市	1 066 000	507 000	559 000
宮 崎 市	1 021 000	483 000	538 000
鹿 児 島 市	1 513 000	717 000	796 000
沖 縄 市	1 437 000	705 000	732 000

資料：「人口推計（令和6年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 特別区・指定都市・男女別人口（総人口）

特別区・ 指定都市	総 数	男	女
東京都区部	人 9 874 000	人 4 841 000	人 5 033 000
札幌 市	1 968 000	917 000	1 051 000
仙 台 市	1 096 000	530 000	566 000
さいたま市	1 350 000	669 000	681 000
千 葉 市	985 000	484 000	500 000
横 浜 市	3 771 000	1 859 000	1 912 000
川 崎 市	1 552 000	781 000	771 000
相 模 原 市	724 000	360 000	363 000
新 潟 市	766 000	368 000	398 000
静 岡 市	672 000	327 000	345 000
浜 松 市	775 000	386 000	390 000
名 古 屋 市	2 331 000	1 144 000	1 187 000
京 都 市	1 437 000	678 000	759 000
大 阪 市	2 792 000	1 343 000	1 449 000
堺 市	807 000	383 000	424 000
神 戸 市	1 492 000	700 000	793 000
岡 山 市	713 000	343 000	370 000
広 島 市	1 180 000	569 000	611 000
北 九 州 市	908 000	429 000	479 000
福 岡 市	1 657 000	782 000	875 000
熊 本 市	737 000	349 000	389 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した令和6年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本女性人口）

年 齡	令和6年 (2024)	令和5年 (2023)	対前年増減
15歳	人 514 942	人 524 856	△ 9 914
16	524 441	521 126	3 315
17	520 908	517 442	3 466
18	517 694	517 846	△ 152
19	516 501	537 425	△ 20 924
20	535 683	538 697	△ 3 014
21	537 850	556 862	△ 19 012
22	558 323	566 980	△ 8 657
23	567 337	570 090	△ 2 753
24	569 917	573 369	△ 3 452
25	572 483	581 565	△ 9 082
26	580 432	580 369	63
27	579 293	579 508	△ 215
28	578 483	586 965	△ 8 482
29	586 016	585 370	646
30	584 644	570 994	13 650
31	570 495	579 425	△ 8 930
32	579 216	577 948	1 268
33	577 953	589 267	△ 11 314
34	589 041	602 964	△ 13 923
35	602 699	623 775	△ 21 076
36	623 544	643 158	△ 19 614
37	642 839	654 567	△ 11 728
38	654 389	682 466	△ 28 077
39	682 057	706 945	△ 24 888
40	706 664	716 567	△ 9 903
41	716 180	716 475	△ 295
42	716 128	724 914	△ 8 786
43	724 627	758 724	△ 34 097
44	758 386	777 269	△ 18 883
45	776 874	810 283	△ 33 409
46	809 700	832 404	△ 22 704
47	831 873	872 504	△ 40 631
48	871 757	910 600	△ 38 843
49	909 782	962 405	△ 52 623
15～49歳計	22 189 151	22 652 124	△ 462 973

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口(日本人女性人口)

	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳
全 国	人 2 594 486	人 2 769 110	人 2 896 707	人 2 901 349	人 3 205 528	人 3 621 985	人 4 199 986
北海道	99 000	101 000	102 000	110 000	127 000	148 000	176 000
青 森	23 000	19 000	19 000	22 000	28 000	33 000	39 000
岩 手	23 000	19 000	19 000	23 000	27 000	32 000	38 000
宮 城	48 000	55 000	53 000	54 000	62 000	72 000	79 000
秋 田	17 000	12 000	13 000	16 000	20 000	24 000	29 000
山 形	21 000	18 000	17 000	20 000	24 000	29 000	32 000
福 島	36 000	30 000	30 000	37 000	44 000	49 000	56 000
茨 城	59 000	56 000	54 000	58 000	69 000	80 000	92 000
栃 木	40 000	37 000	36 000	39 000	48 000	54 000	63 000
群 馬	41 000	38 000	35 000	38 000	44 000	51 000	62 000
埼 玉	152 000	173 000	181 000	179 000	190 000	212 000	248 000
千 葉	129 000	149 000	153 000	150 000	162 000	182 000	211 000
東 京	255 000	381 000	475 000	430 000	427 000	457 000	504 000
神 奈 川	189 000	230 000	247 000	229 000	240 000	273 000	320 000
新 潟	44 000	38 000	38 000	43 000	51 000	60 000	70 000
富 山	21 000	18 000	18 000	19 000	23 000	26 000	33 000
石 川	25 000	25 000	23 000	24 000	27 000	31 000	37 000
福 井	17 000	13 000	13 000	15 000	18 000	20 000	24 000
山 梨	17 000	17 000	15 000	16 000	18 000	21 000	25 000
長 野	43 000	36 000	35 000	40 000	47 000	54 000	66 000
岐 阜	43 000	40 000	36 000	37 000	44 000	51 000	62 000
静 岡	76 000	66 000	65 000	72 000	85 000	98 000	114 000
愛 知	164 000	176 000	185 000	181 000	194 000	213 000	249 000
三 重	37 000	34 000	33 000	35 000	40 000	46 000	56 000
滋 賀	33 000	32 000	31 000	32 000	37 000	42 000	49 000
京 都	54 000	66 000	64 000	58 000	62 000	72 000	86 000
大 阪	181 000	224 000	244 000	226 000	232 000	254 000	302 000
兵 庫	117 000	119 000	117 000	119 000	135 000	156 000	186 000
奈 良	29 000	29 000	26 000	27 000	31 000	36 000	43 000
和 歌 山	19 000	16 000	16 000	18 000	21 000	24 000	28 000
鳥 取	12 000	10 000	9 000	11 000	13 000	16 000	17 000
島 根	14 000	11 000	11 000	13 000	15 000	17 000	20 000
岡 山	40 000	43 000	42 000	41 000	47 000	52 000	61 000
広 島	60 000	57 000	57 000	60 000	68 000	78 000	92 000
山 口	27 000	23 000	23 000	24 000	29 000	35 000	42 000
徳 島	14 000	13 000	12 000	13 000	16 000	19 000	22 000
香 川	20 000	17 000	16 000	19 000	22 000	26 000	32 000
愛 媛	27 000	22 000	23 000	25 000	31 000	36 000	43 000
高 知	13 000	11 000	11 000	12 000	15 000	18 000	22 000
福 岡	114 000	127 000	128 000	128 000	142 000	161 000	179 000
佐 賀	19 000	16 000	15 000	17 000	20 000	24 000	26 000
長 崎	27 000	22 000	22 000	25 000	30 000	35 000	40 000
熊 本	38 000	34 000	32 000	37 000	44 000	50 000	55 000
大 分	23 000	19 000	19 000	22 000	26 000	31 000	36 000
宮 崎	23 000	18 000	18 000	21 000	26 000	31 000	34 000
鹿児島	33 000	27 000	28 000	32 000	39 000	46 000	49 000
沖 縄	38 000	33 000	34 000	38 000	44 000	47 000	50 000

資料：「人口推計（令和6年10月1日現在）」（総務省統計局）

(付表) 年齢調整死亡率の算出に用いた人口

基準人口（平成27年モデル人口）

年齢階級	基準人口 人	年齢階級	基準人口 人
0 歳	978 000	50 ~ 54歳	8 451 000
1 ~ 4	4 048 000	55 ~ 59	8 793 000
5 ~ 9	5 369 000	60 ~ 64	9 135 000
10 ~ 14	5 711 000	65 ~ 69	9 246 000
15 ~ 19	6 053 000	70 ~ 74	7 892 000
20 ~ 24	6 396 000	75 ~ 79	6 306 000
25 ~ 29	6 738 000	80 ~ 84	4 720 000
30 ~ 34	7 081 000	85 ~ 89	3 134 000
35 ~ 39	7 423 000	90 ~ 94	1 548 000
40 ~ 44	7 766 000	95歳以上	423 000
45 ~ 49	8 108 000	総 数	125 319 000

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1~4歳」を分離せずに「0~4歳」として使用している。